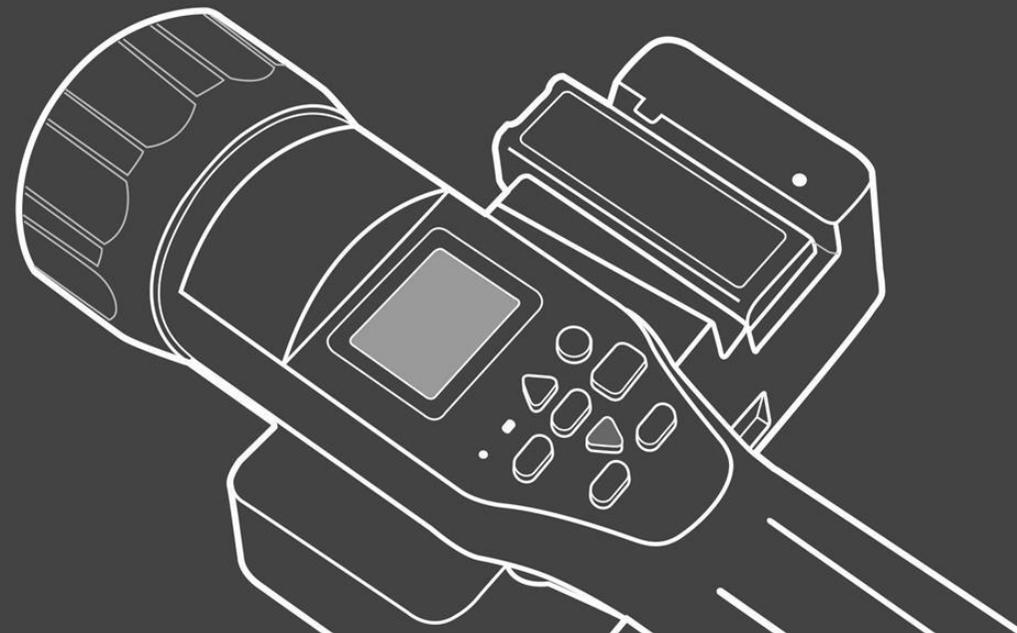


TCS-01W | TCS-01L | TCS-01R | TCS-01F

取扱説明書

TracerCam

A sustech product



This document will guide you through the basic installation process for your TracerCam

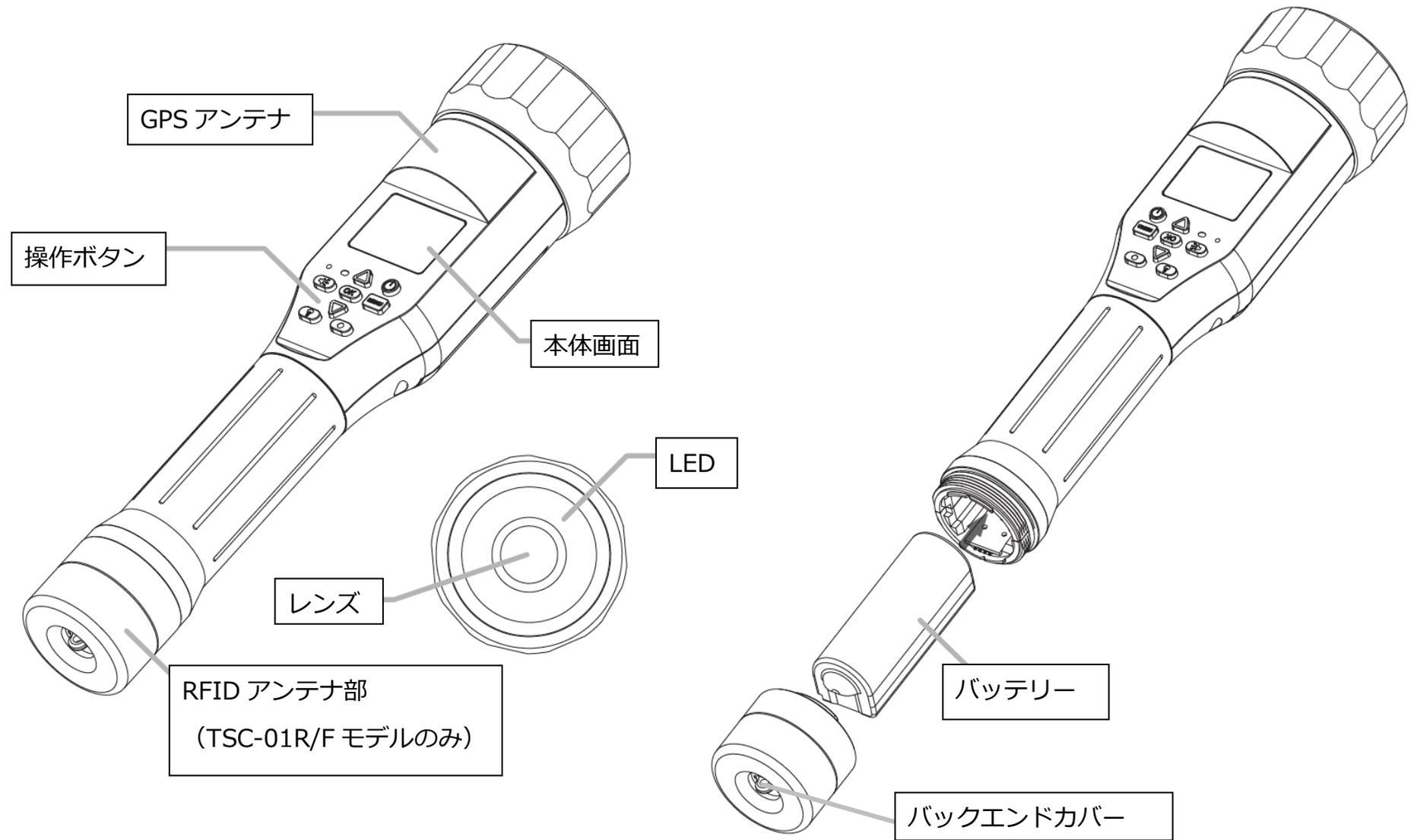
目次

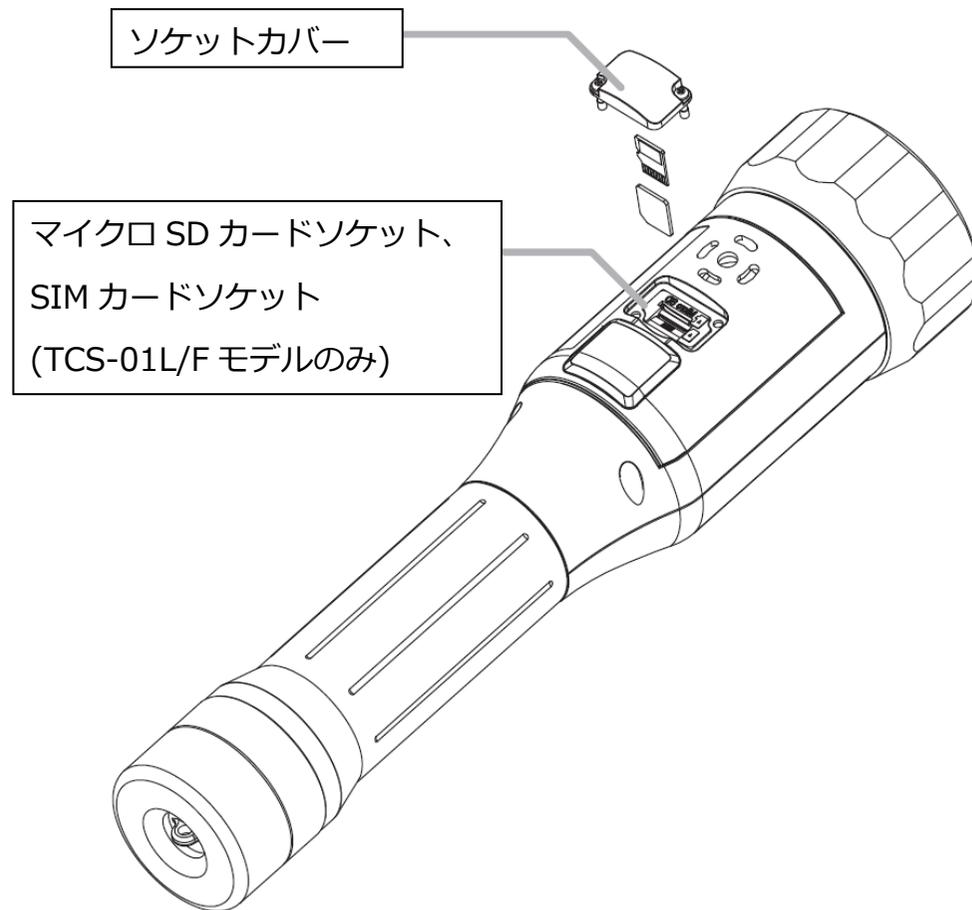
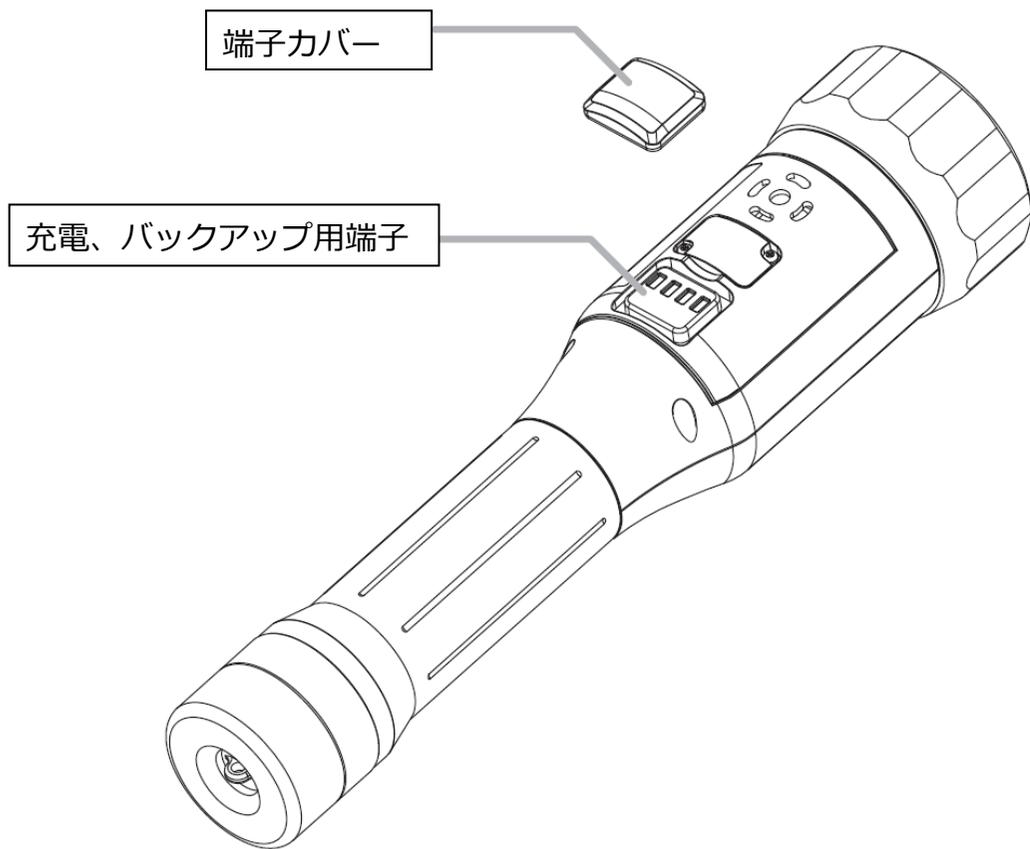
目次	
ハードウェア	3
TracerCam(本体)	4
充電台	5
推奨 PC スペック	6
本体操作ボタン	7
本体画面アイコン	9
本体メニュー	10
本体メニュー詳細	12
その他の設定	17
TC Sever	
プログラムのインストール	25
プログラムのアンインストール	28
設定	
A. ログイン	29
B. アイコン説明	30
C. 各種設定	31
i. TracerCam 登録	

ii. RFID 設定 (オプション)	
iii. TracerCam	
iv. 録画保存先設定	
D. モニター設定	37
E. E マップ	39
F. ユーザー管理	43
i. 管理者とユーザーグループの管理	
ii. ユーザー名とパスワードの変更	
G. その他の設定	48
ライブビュー(ライブ映像)	49
マップ表示	56
ビデオのバックアップと再生	57
イベントログ	64
RFID 機能(オプション)	65
遠隔監視	67
TracerCam APP(スマートフォンアプリ)	68
TracerCam リカバリーパック	73

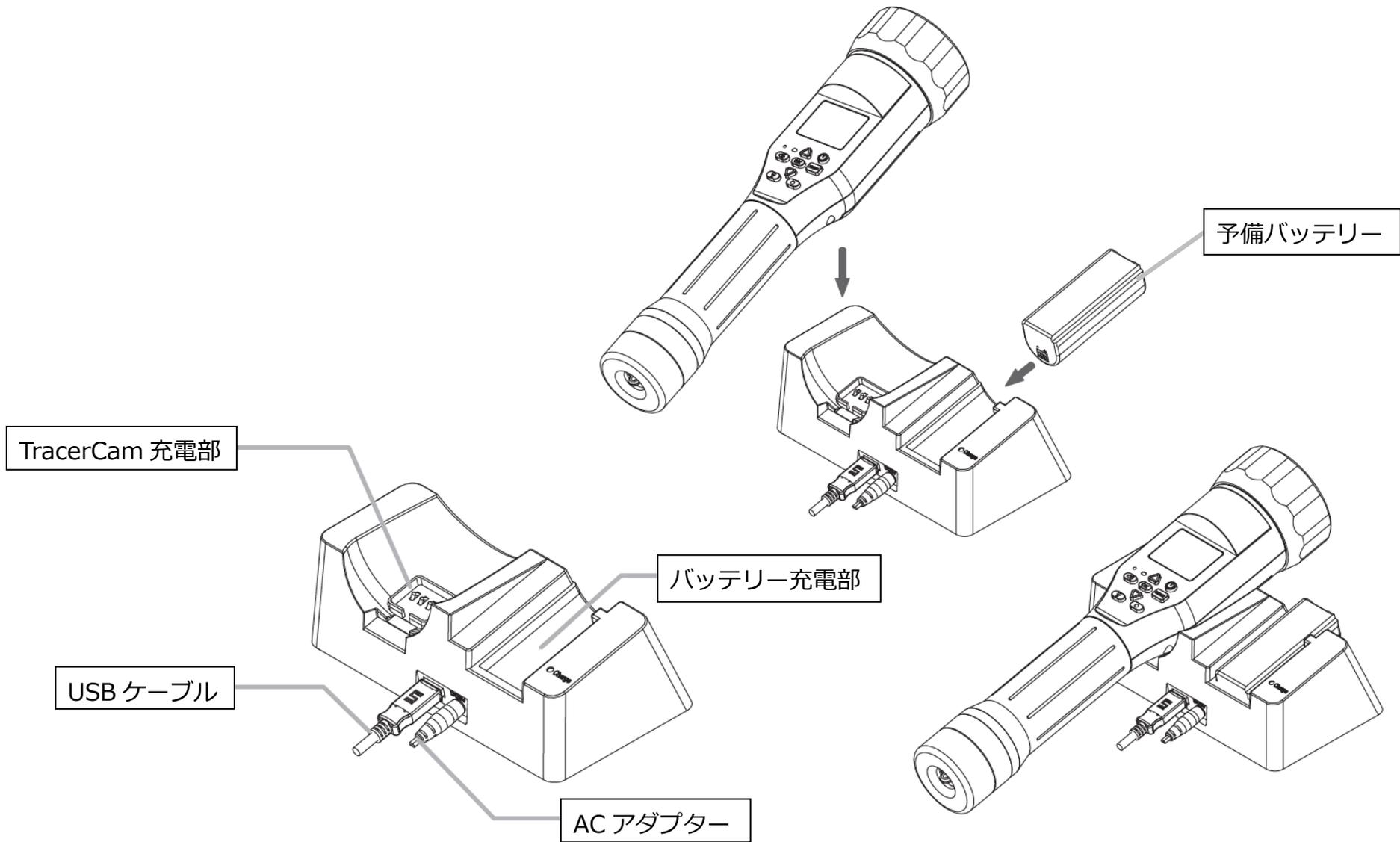
ハードウェア

TracerCam(本体)





充電台



*3G/LTE 通信中に本体を充電台に置き、バックアップモードにすると通信機能が停止致します。
充電台から本体を分離させると、通信機能は自動で回復します(TCS-01L/F モデルのみ)

システム仕様

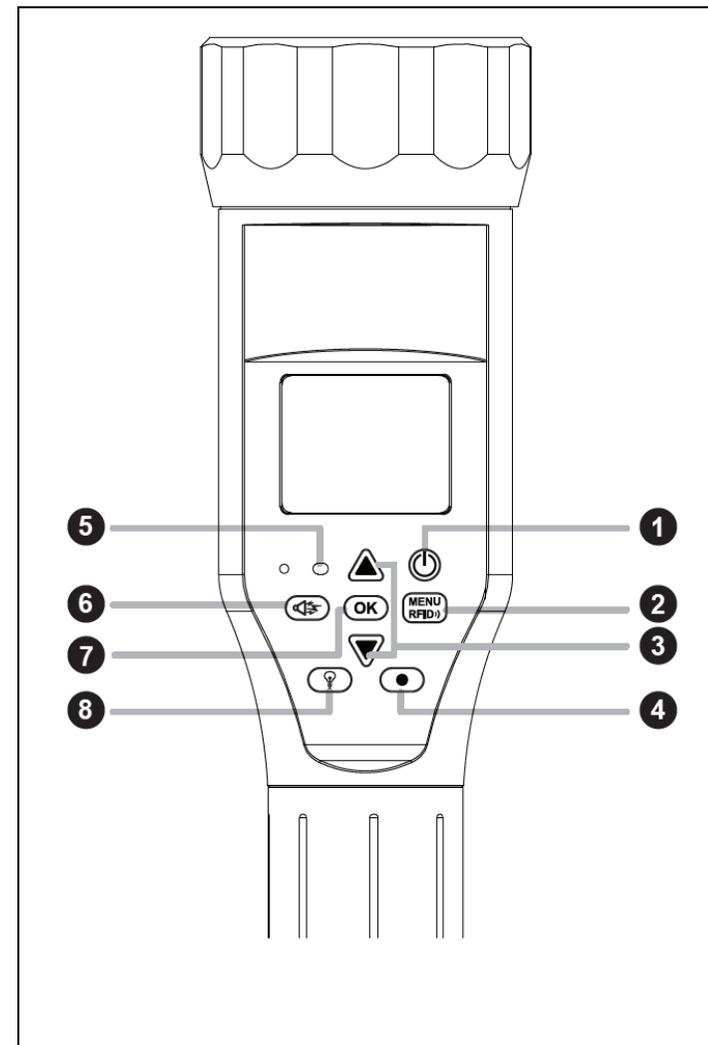
CPU/RAM	1-4channels	i3/4G RAM
	5-16 channels	i5/8G RAM
	17-36 channels	i7/8G RAM
グラフィックボード	1-4channels	2G RAM
	5-16channels	2G RAM
	17-36channels	4G RAM
OS	Microsoft Windows 7, 8, 10	
モニター	解像度	最小: 1280*1024 or 1366*768 推奨: 1920*1080
	デュアル接続時 推奨スペック	Core i5 8GRAM 以上推奨
USB ポート	USB2.0 以上	
SD カード	最大 128GB / Class10,UHS U1 以上	
最小ディスク空き容量	200MB 以上 (録画容量を除く)	

備考

- 1) LAN 回線速度は、40Mbps 以上を推奨。
- 2) PC と LAN は、有線での接続を推奨。
- 3) SD カードは、SanDisk または Transcend の製品をご使用ください。

本体操作ボタン

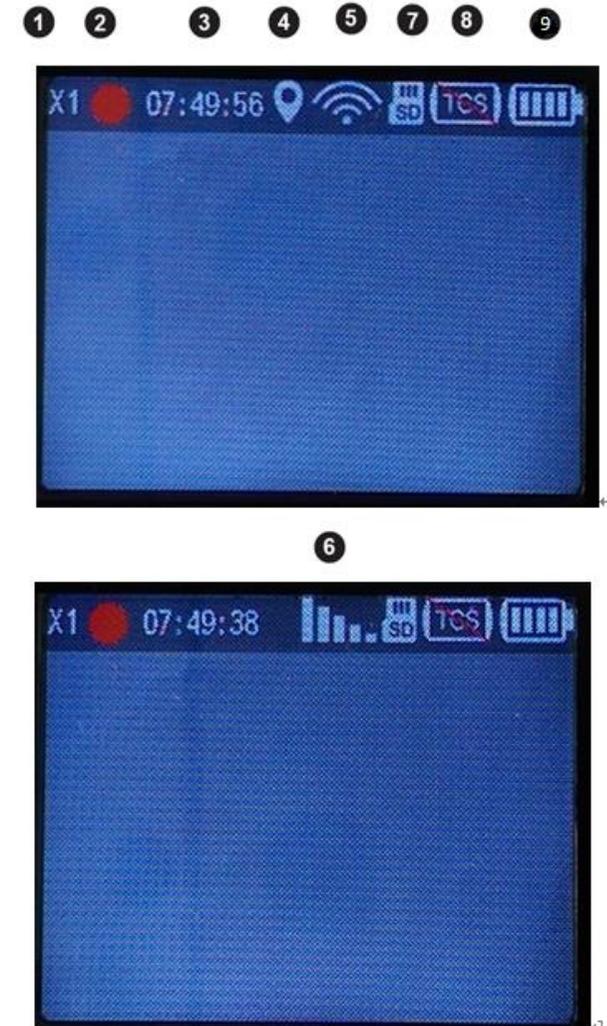
ボタン No.	各ボタン	機能
1	電源ボタン	1. 電源オン/オフ(1 秒以上長押し) 2. スリープ解除
2	メニューボタン RFID ボタン	1. メニュー表示 (メインページ) 2. 前のページに戻る (メニュー表示後) 3. スリープ解除 4. RFID を有効にする (1 秒以上長押し) (TCS-01R/F モデルのみ)
3	上/下ボタン	1. 光学ズームイン/アウト 2. メニューカーソル移動
4	録画ボタン	録画機能オン/オフ(2 秒以上長押し)
5	電源表示 (LED)	1. 緑: 点灯=充電完了 点滅=充電中 2. 赤: 点灯=電源オン 点滅=シャットダウン
6	ブザーボタン	1. ブザーオン/オフ 2. イベント通知



7	OK ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 1. 操作ボタンバックライトオン/オフ (1 秒以上長押し) 2. メニュー選択 (決定ボタン) 3. スナップショット
8	LED ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 1. LED 点灯 2. LED 点滅 (2 度押し) 3. LED オフ (3 度押し) 4. 赤外線 LED オン/オフ(1 秒以上長押し) モノクロ表示に切り替わります
9.	上ボタン +ブザーボタン	上ボタンを押しながら、 ブザーボタンを長押し→WiFi 機能オン/オフ
10.	下ボタン +ブザーボタン	下ボタンを押しながら、 ブザーボタンを長押し→3G/LTE 機能オン/オフ

本体画面アイコン

アイコン No.	各アイコン	機能
1	ズーム倍率	光学ズーム比：2.8mm～8.0mm 3倍ズーム：X1, X2, X3, X4
2	録画	点灯表示：録画中 非表示：録画停止
3	時刻	時刻表示
4	GPS	点滅：GPS 電波探索中 点灯：GPS 電波受信 非表示：GPS オフ
5	WiFi	信号強度：4段階表示 非表示：WiFi オフ
6	LTE(TCS-01L/F)	信号強度：5段階表示 非表示：LTE オフ
7	SD カード	SD カード有無
8	TC サーバー接続	TC サーバーへの接続状態
9	バッテリー	バッテリー残量：4段階表示



本体メニュー

1.録画設定	圧縮：H264	解像度： 720p/1080p	画質：最高 / 高 / 標準 / 低
	圧縮：H265	解像度： 720p/1080p	画質：最高 / 高 / 標準 / 低
2.GPS	GPS オン/オフ		
3.WiFi	WiFi オン	設定モード	
		パトロールモード	SSID 選択： 1 -10
	WiFi オフ		
4.再生	録画再生（暗証番号入力）		
5. LTE	LTE オン/オフ/情報 <small>(TCS-01L/F モデルのみ)</small>		
6. その他の設定	FW(ソフト)更新	基本制御ソフトの更新	
	SD カード	自動上書き	有効/無効
		SD カードフォーマット	
	初期化設定	初期化実行選択	
	時間変更	手動	
自動(GPS 信号と同期)			
スリープモード	30s/60s/120s/180s/ 常時オン		



	言語	英語/日本語	
	マイク	オン/オフ	
	手振れ補正	オン/オフ	
	RFID	RFID タグ追加	
	フリッカーレス	オン→50Hz/60Hz オフ	
	再生暗証番号	暗証番号設定	
	システム	名前 バージョン WiFi SSID WiFi パスワード GPS 国名コード TC サーバーIP TC サーバーポート インターネット IP イントラネット IP	

本体メニュー詳細

録画設定

「録画設定」を選択すると、圧縮方式のメニューが表示されます。「H.264」またはは出「H.265」のどちらかを選択して下さい。

「圧縮方式」を選択すると、録画解像度のメニューが表示されます。「1080P」または「720P」のどちらかを選択して下さい。

「録画解像度」を選択すると録画画質のメニューが表示されます。「最高」、「高」、「標準」、「低」を選択して下さい。

圧縮方式 : H.264/H.265

録画解像度 : 1080P/720P

1080P(画質) : 最高(4)/高(3)/標準(2)/低(1.5)

720P(画質) : 最高(3)/高(2)/標準(1.5)/低(1)

※カッコ内の数字は、ビットレートを表しています。

64GB SD カード使用時録画時間目安

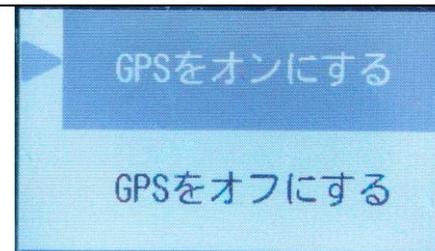
	最高	高	標準	低
1080P	約 30 時間	約 38 時間	約 53 時間	約 62 時間
720P	約 38 時間	約 53 時間	約 62 時間	約 88 時間



GPS

「GPS」を選択すると、「GPS をオンにする」と「GPS をオフにする」のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。

※GPS 受信状況により位置情報が表示できない、または誤差が生じる場合がございます。



LTE (TCS-01L/F モデルのみ)

「LTE」を選択すると、「3G/4G をオンにする」と「3G/4G をオフにする」、「情報」のメニューが出ます。

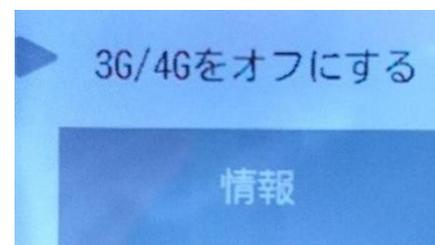
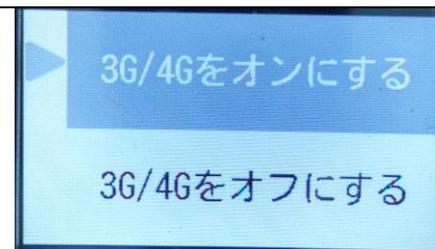
「情報」には、現在設定されている APN、ユーザー名、パスワード、認証、Pin コード、IMEI が表示されます。

LTE の接続については、TracerCam 設定の項の“TracerCam”の使い方を参照ください。

その際、TracerCam に動作確認済みの携帯通信会社 SIM カードをあらかじめ SIM ソケットに挿入しておいてください。

SIM カードの通信速度は、4Mbps 以上の物をご使用下さい。

※通信の電波状況によって画像の抜け、乱れ等が起こる場合があります。



WiFi

「WiFi（無線 LAN）」を選択すると、WiFi のメニューが表示されます。

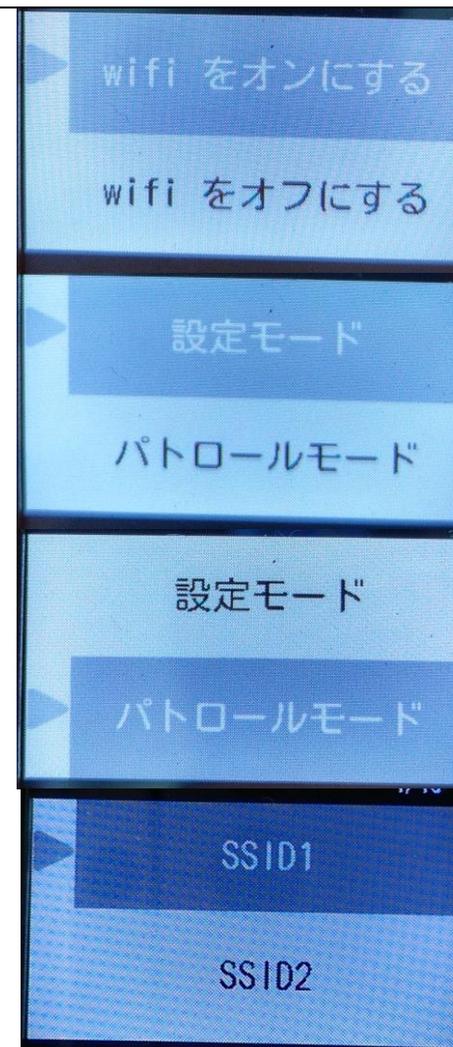
「WiFi をオンにする」または「WiFi をオフにする」のどちらかを選択して下さい。「WiFi をオンにする」を選択すると、モードのメニューが表示されますので、「設定モード」と「パトロールモード」の指定したい方を選択してください。

「設定モード」は TracerCam のネットワーク設定を行う時に選択してください。詳細は、TracerCam 設定の項の“TracerCam”を参照願います。

「パトロールモード」は登録した複数の SSID から、使用する SSID の選択 / 切替を行います。

「パトロールモード」を選択すると、SSID のリストが表示されますので、ご使用の SSID を選択してください。

※通信の電波状況によって画像の抜け、乱れ等が起こる場合がございます。



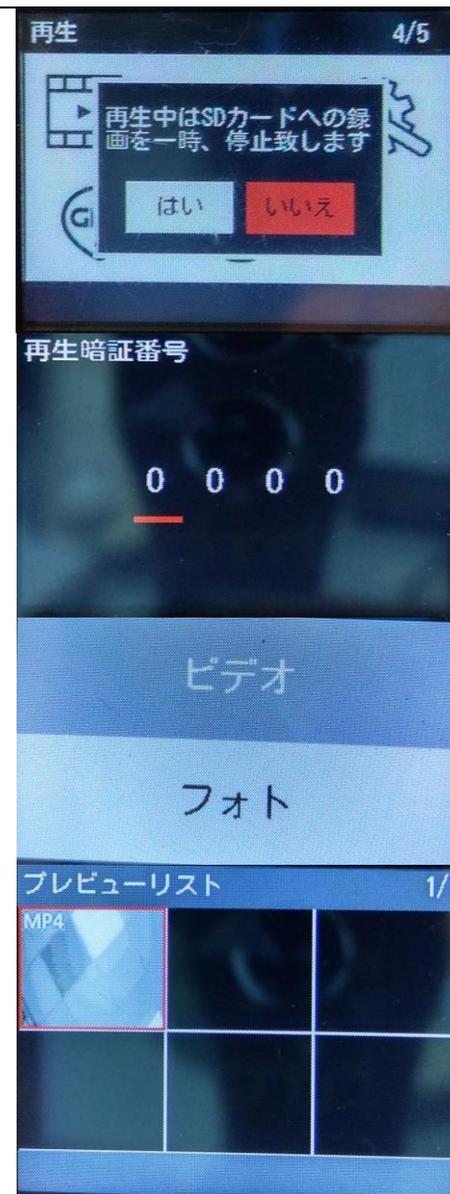
再生

再生中はSDカードへの録画を一時、停止致します。

再生を行う場合は、「はい」を選択して下さい。

TracerCamの上下ボタンで再生暗証番号を入力し、「OK」ボタンを押すと録画している映像を再生できます。

デフォルトの再生暗証番号は「0000」です。





その他の設定

FW(ソフト)更新

TracerCam に SD カードを挿入し、PC と USB ケーブルで接続されている充電台に置いてください。

PC から直接 TracerCam の SD カードにアクセス可能となります。

あらかじめダウンロードした最新版の FW (ソフト) の圧縮ファイルを解凍し、TracerCam の SD カードのルートディレクトリに“Hfirmware”をコピーしてください。

「FW(ソフト)更新」を選択し、「はい」を選択すると更新が開始されます。

※FW(ソフト)更新は、正しい手順で正しく更新が完了しないと本体に不具合が生じる場合がございます。



SD カード

「SD card」を選択すると、「自動に上書き」と「SD card フォーマット」のメニューが表示。指定したい方を選択してください。

「自動に上書き」を選択すると、「有効にする」（=SD カードに上書き録画する）と「無効にする」（=SD カードに上書き録画しない）のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。

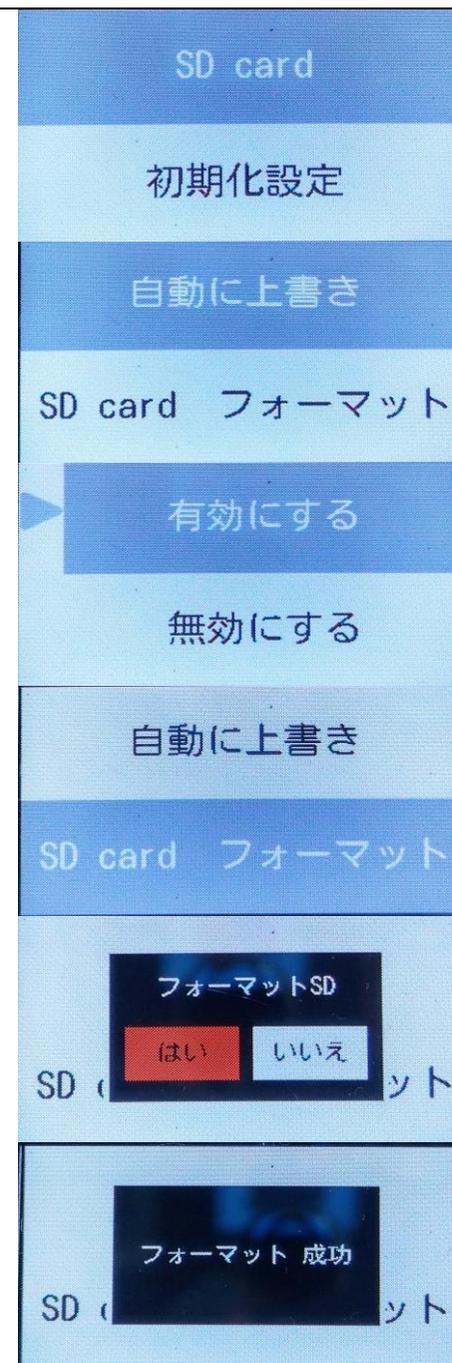
「有効にする」、「無効にする」共に選択後「はい」、「いいえ」の確認画面が出ますので、指定したい方を選択してください。

「SD card フォーマット」を選択すると、「フォーマットSD」画面が出て「はい」「いいえ」で再確認してきます。

フォーマットする場合は「はい」を選んでください。

注意

- SD カード内のデータやファイルはSD カードのフォーマットをすると全て削除され、SD カードはFAT32 形式にフォーマットされます。
- SD カードデータ保存エラーを避けるために、最初にトレーサーキャムにSD カードを挿入した際にはフォーマットを行ってください。
- SD カードが入っていない場合“No SD Card”の表示が出ます。
- SD カードの空き容量が無い場合は、画面に“SD card is full” の表示が出ます。



初期化設定

「初期化設定」を選択すると、「はい」、「いいえ」の確認画面が表示されます。

「はい」を選択すると、全ての設定を工場出荷時の初期設定値に戻します。
(「初期化完了」という画面が表示され、自動で本体の再起動がされると、初期化設定が正常に完了となります。)

注意

初期化設定を行うと、工場出荷時の初期設定値から変更したすべての設定がクリアされます。
但し、再生暗証番号は初期化されませんのでご注意ください。



時間変更

TracerCam の日付、時刻を変更します。

「時間変更」を選択すると、「手動」、「自動」のメニューが表示されます。指定したい方を選択してください。

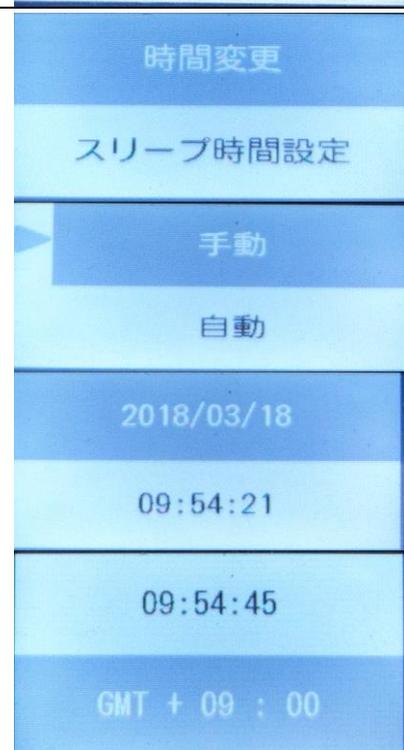
「手動」を選択すると、現在設定されている「日付」と「時間」のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。日付、時間の指定は赤いカーソル部分の値を

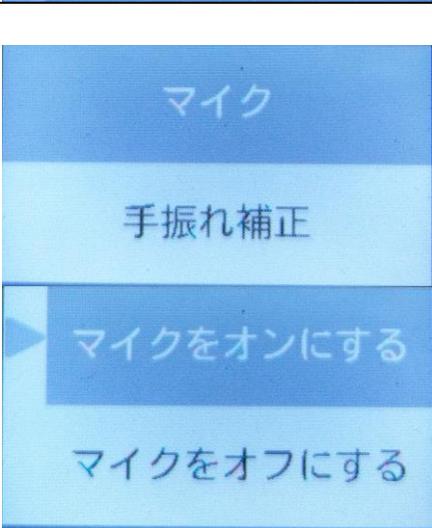
「上/下ボタン」で変更し、「OK ボタン」で決定します。

「OK ボタン」で次の設定したい部分にカーソルを動かします。

「自動」を選択すると、GPS からの電波受信時に日付と時間が自動で変更されます。

※GPS 電波状況により正しい日付、時間が表示できない、誤差が生じる場合がございます。



<p><u>スリープ時間設定</u></p> <p>画面のスリープ時間を選択します。</p> <p>30s/ 60s/ 120s/ 180s/常時オンの選択が可能です。(s=秒)</p> <p>※スリープ時、「電源ボタン」あるいは、「メニューボタン」を押すと画面が起動します。</p>	
<p><u>言語</u></p> <p>TracerCam 本体の言語表示を選択します。</p> <p>英語 / 日本語 の選択が可能です。</p>	
<p><u>マイク</u></p> <p>本体のマイク機能のオン/オフを切り替えます。</p> <p>「マイク」を選択すると、「マイクをオンにする」、「マイクをオフにする」のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。</p> <p>「マイクをオンにする」、「マイクをオフにする」共に選択後「はい」、「いいえ」の確認画面が出ますので、指定したい方を選択してください。</p> <p>注意</p> <p>「マイクをオフにする」を選択した場合、全ての録画ファイルとTCサーバーのライブビューもミュートになります。</p>	

手振れ補正

デジタル画像スタビライザー（手振れ補正）機能のオン/オフを切り替えます。

「手振れ補正」を選択すると、「手振れ補正オン」、「手振れ補正オフ」のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。

「手振れ補正オン」、「手振れ補正オフ」共に選択後「はい」、「いいえ」の確認画面が出ますので、指定したい方を選択してください。

注意

デジタル画像スタビライザー機能をオフにした場合、ライブビュー表示等に揺れが発生する場合がございます。



RFID

「RFID タグを追加する」を選択すると、TracerCam からビープ音が1度(“ピッ”)鳴ります。

本体のRFID アンテナ部分でRFID タグをスキャンすると、TracerCam に追加され、ビープ音が3度(“ピッピッ”)鳴ります。

※RFID タグは最大 100 枚まで登録できます。



フリッカーレス

蛍光灯がある部屋で画像に目立つちらつきがある場合、フリッカーレス機能をオンにすると、フリッカーをにおさえることができます。

フリッカーレス機能をオンにし、お使いの場所の電源周波数 50Hz / 60Hz を選択してください。

「フリッカーレス」を選択すると、「オン」、「オフ」のメニューが出ます。指定したい方を選択してください。

室内では「オン」、屋外では「オフ」を選択します。

「オン」を選択すると「50Hz」、「60Hz」のメニューが出ます。

東日本で使用する場合→50Hz

西日本で使用する場合→60Hz

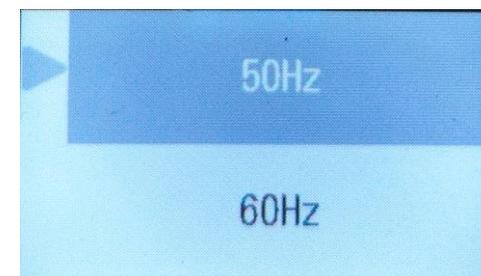
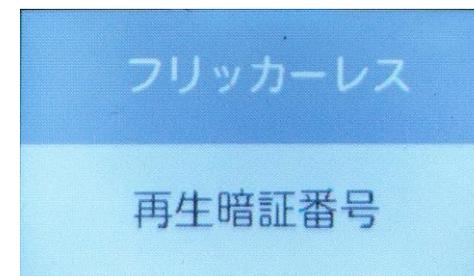
を選択してください。

注意

日本の電源周波数は、およそ、富士川（静岡県）と糸魚川（新潟県）を境に東側は 50 回（50Hz = ヘルツ）西側が 60 回（60Hz = ヘルツ）となっています。

ただし、境界付近には「50Hz」と「60Hz」の混在地区もございますので、ご注意ください。

また、ご使用の地域が東西の境界近くなどでその地域の周波数が不明な場合は、ご使用地域の電力会社へご確認ください。



再生暗証番号

再生機能に暗証番号を設定し、ロックを掛けることができます。

デフォルトの暗証番号は「0000」に設定されております。

新たな暗証番号を設定するには、「再生暗証番号」を選択し、「現在暗証番号」画面で現在の暗証番号を（初回は「0000」）赤いカーソルが出ている部分を「上/下ボタン」で値を変更し、「OKボタン」で決定、次の設定したい部分にカーソルを動かして入力、最後の桁で「OKボタン」を押すと、次に「新規暗証番号」画面が出ますので、新たな暗証番号を同じ要領で入力します。

「新規暗証番号」画面の最後の桁で「OKボタン」を押すと、次に「新規暗証番号の確認」画面が出ますので、新たな暗証番号を再度同じ要領で入力します。

「新規暗証番号の確認」画面の最後の桁で「OKボタン」を押すと新たな暗証番号の設定完了です。

以降は本体 SD カードに録画されている録画を再生する際には変更した暗証番号を入力しないと再生できません。

注意

暗証番号をデフォルトから変更された場合、お客様で変更した暗証番号を管理して下さい。



システム

名前 : デフォルト名は、TracerCam です。名前は、APP または TC サーバーで変更することができます。

バージョン: TracerCam の現在のファームウェアバージョンを表示しています。

WiFi SSID: TracerCam の持っている SSID を表示しています。

SSID の規則性=TracerCam + MAC アドレスの下 6 桁です。

(TracerCam の本体ラベルに MAC アドレスがあります。)

WiFi パスワード: 1234567890 がデフォルトです。

TracerCam に WiFi 接続するための SSID パスワードです。

GPS : 現在の GPS 位置を表示しています。

IP アドレス : TracerCam のグローバル IP を表示しています。

サーバーIP : TC サーバーの IP アドレスを表示しています。

サーバーポート : TC サーバーのポートを表示しています。

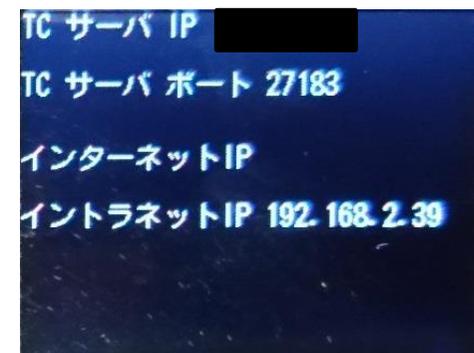
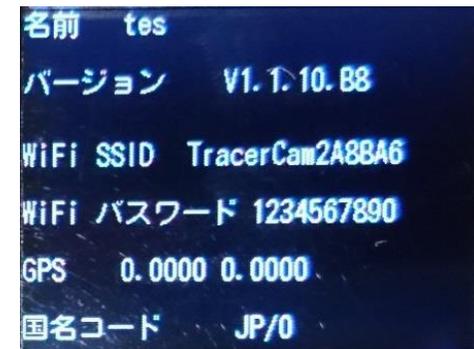
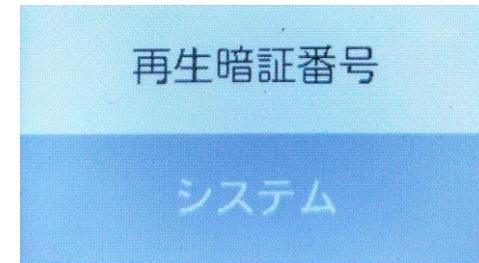
国名コード: 5Ghz の国別コードを表示します。

TC サーバーIP : TC サーバーの IP を表示します。

TC サーバーポート : TC サーバーのポートを表示します。

インターネット IP : SIM 接続時のカメラ IP を表示します。

イントラネット IP : WI-FI 接続時のカメラ IP を表示します。



TC Server(TC サーバー)

プログラムのインストールとアンインストール

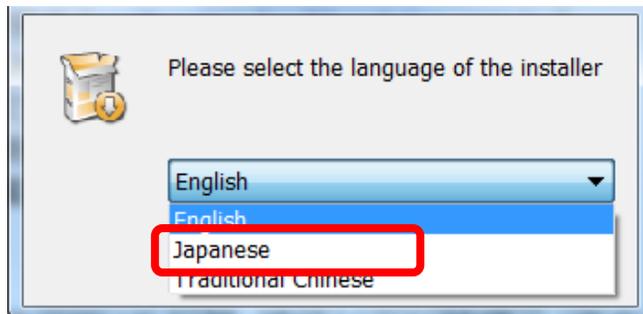
Aプログラムのインストール

付属の USB を PC の USB ポートに挿入し、Windows のエクスプローラを表示してください。



挿入した USB を選択し `TC server_ VX.X.X.exe` をダブルクリックしてください。

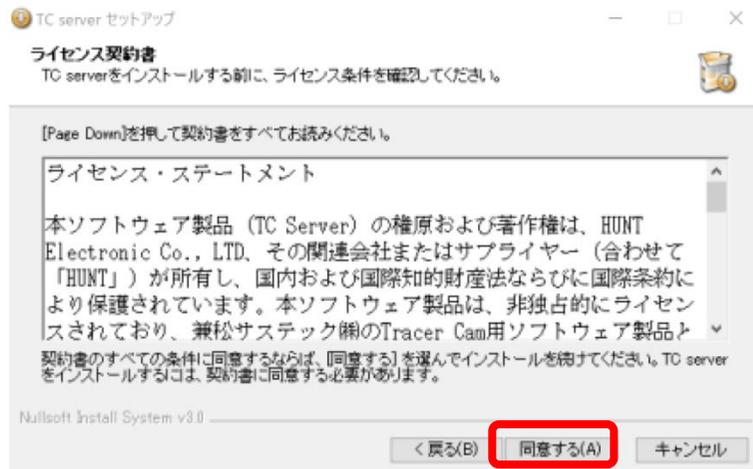
表示される下記画面で TC サーバーの言語を選択します。



(Japanese = 日本語を選択します。)

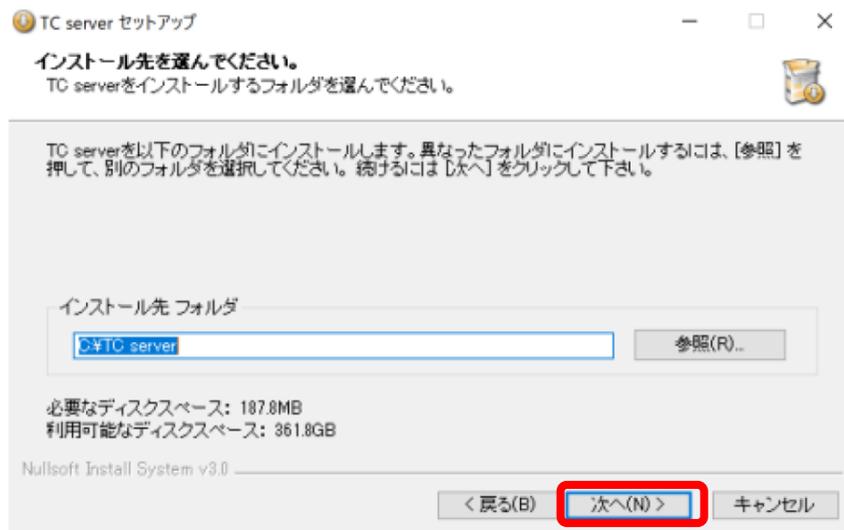
※TC server ソフトは trial と paid の 2 種類あり、trial は 1ch 用無償版、paid は複数 ch 用となります。

ライセンス契約書の画面で「同意する (A)」を選択し、次に進んでください



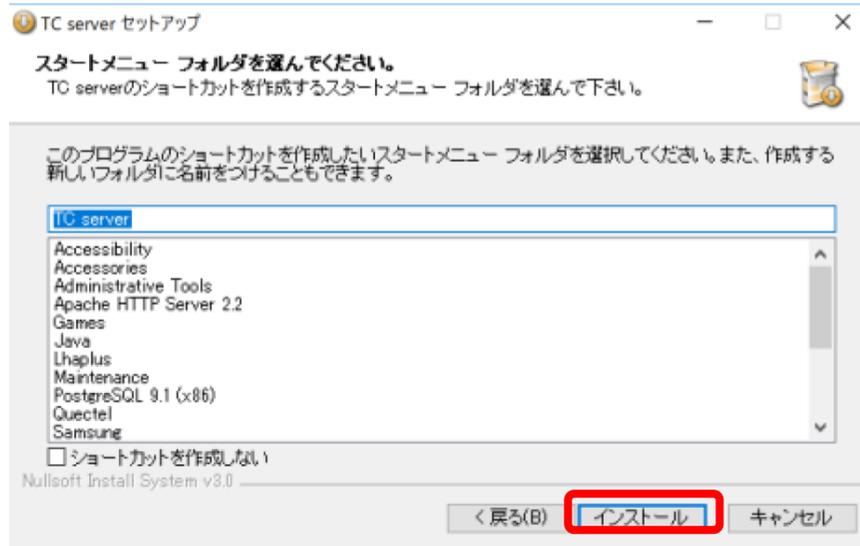
TC Server (TC サーバー) をインストールするディレクトリを指定します。

(デフォルトは、"C:¥Program Files¥TC Server") 指定後「次へ (N)」をクリックしてください。

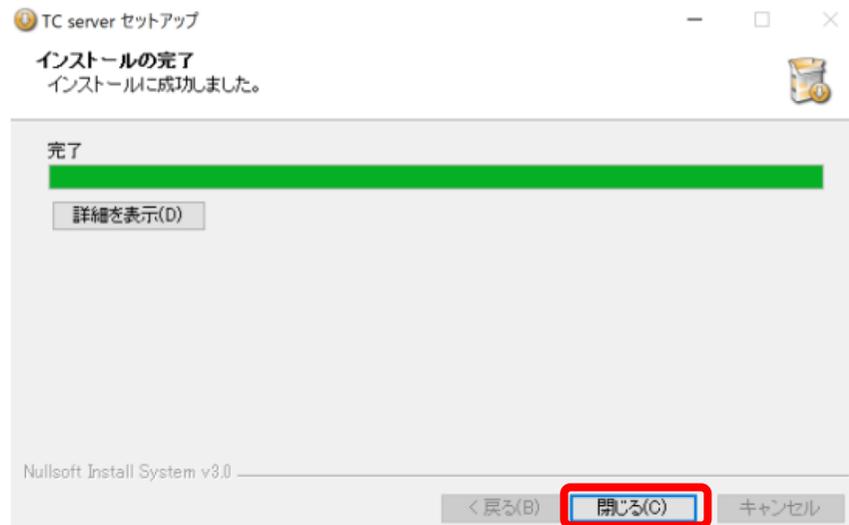


スタートメニューフォルダの名前を設定してください。

(デフォルトは "TC Server"です。) 設定後、インストールを開始するには「インストール」をクリックしてください。



インストールが完了したら、「閉じる (C)」をクリックして、画面を閉じてください。





ソフトを立ち上げるには、デスクトップアイコンの  をダブルクリックして下さい。
あるいは Windows の“Start” → “Program” → “TC Server” → “TC Server”で立ち上げてください。

B アンインストール

ソフトをアンインストールするときには、Windows の
“Start” → “Program” → “TC Server” → “Uninstall”をクリックし、アンインストールしてください。



TC サーバー設定

A ログイン

TC Server(TC サーバー)を起動して、ローカル接続を選択し、ユーザー名、パスワードを入力してください。
(デフォルトは“admin”です。)

TC Server

ローカル接続 リモート(遠隔) リモート P2P

サーバポート

5566

ユーザー名

admin

パスワード

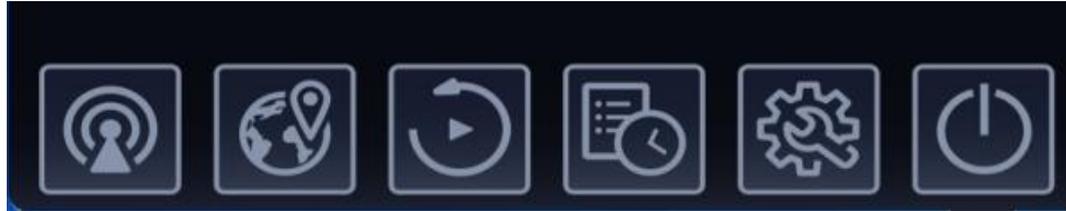
自動登録

登録す 終了

V1.3.22.0 TC_server.html

B アイコン説明

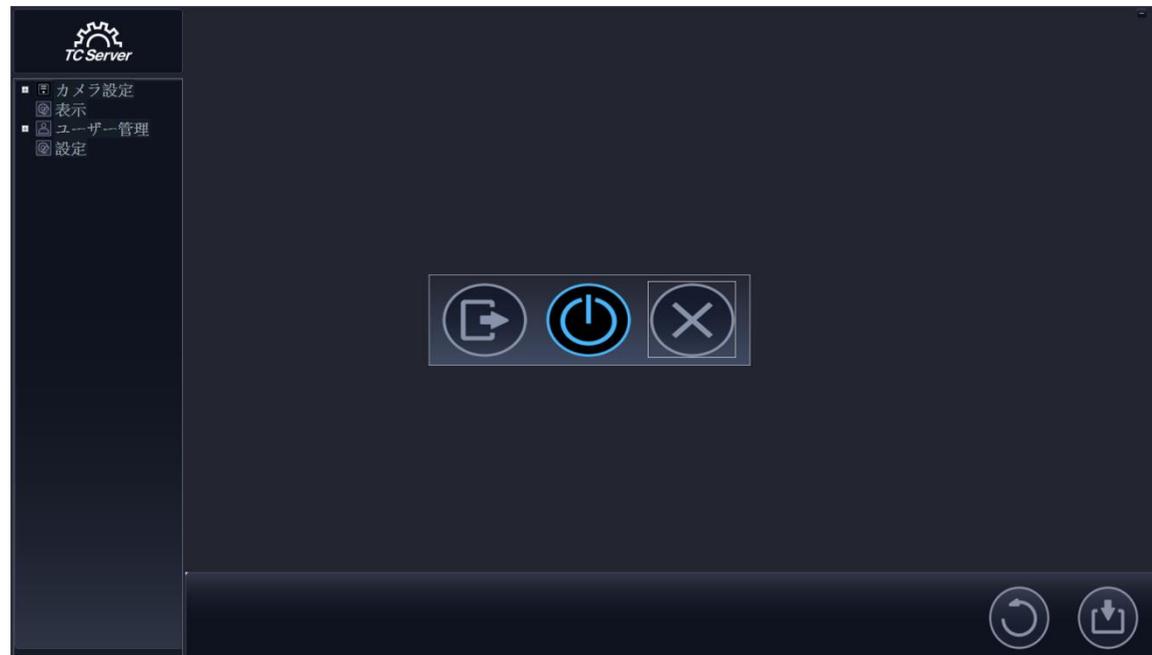
TC Server(TC サーバー)を起動すると、画面の左上に下記のアイコンが表示されます。



注意

アイコンは、自動的に最小化されます。再表示するには  をクリックしてください。

TC サーバーを閉じる場合は  をクリックしてください。



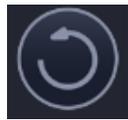
C 各種設定

i TracerCam 登録



を押して、設定メニューを表示します。

「カメラ設定」で「登録」を選択します。



をクリックすると、“New Add Camera”の欄に登録できる TracerCam が表示されます。

登録する TracerCam のチャンネルを選択します。

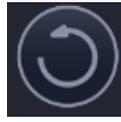


をクリックすると、“Camera List”に TracerCam が登録されます。

バックアップ状態	Enable	Channel	Status	Camera Name	MAC
-	<input checked="" type="checkbox"/>	1	Disconnected	p2ptest	00:0F
-	<input checked="" type="checkbox"/>	2	Disconnected	tes	00:0F



をクリックすると、登録した TracerCam が「Camera List」に保存されます。

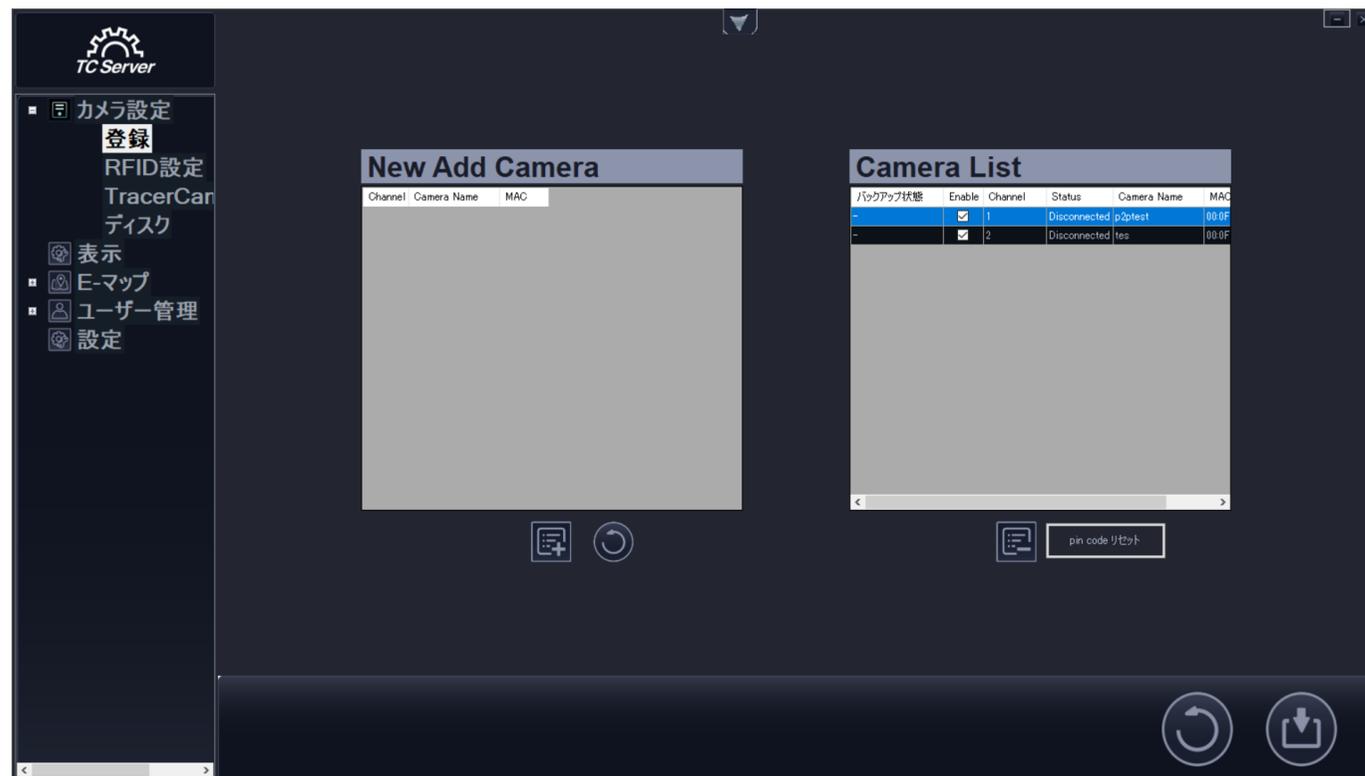


をクリックし、「Camera List」に保存された TracerCam を更新して下さい。

接続されると、「Camera List」の Status 欄が Connected に変わります。

TracerCam の再生暗証番号をリセットするには、「Camera List」の変更したい TracerCam をクリックし、「pin code リセット」ボタンをクリックします。

ピンコードはデフォルト値 "0000"にリセットされます



ii RFID 設定(TCS-01R/F モデルのみ)



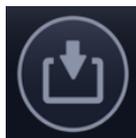
を押して、設定メニューを表示します。

「カメラ設定」で「RFID 設定」を選択します。

TCS-01R/F モデルには、5 枚の RFID タグが同梱されています。

TC サーバーで RFID タグを TracerCam に登録すると、登録した RFID タグが RFID リストに追加されます。

RFID リストに追加された RFID タグは、名前を変更することができます。



変更後

をクリックしてください。



iii TracerCam



を押して、設定メニューを表示します。

「カメラ設定」で「TracerCam」を選択します。

TC Server IP	<input type="text" value="a"/>				
Cam Name	<input type="text" value="b"/>			APN	<input type="text" value="d"/>
SSID1	<input type="text" value="c"/>	Password	<input type="text" value="c"/>	User Name	<input type="text" value="e"/>
SSID2	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	Password	<input type="text" value="e"/>
SSID3	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	Authentication	<input type="text" value="f"/>
SSID4	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	PIN Code	<input type="text" value="g"/>
SSID5	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>		
SSID6	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	Timezone	<input type="text" value="h"/>
SSID7	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	Date	<input type="text" value="i"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
SSID8	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>		
SSID9	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>	Time	<input type="text" value="i"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
SSID10	<input type="text"/>	Password	<input type="text"/>		

Generate QR code

下記を参考に、必要事項を入力し、“Generate QR code”をクリックしてください。

- a. TC server IP address or DDNS
- b. TracerCam Name
- c. Wi-Fi SSID and password
- d. APN (LTEバージョンに必要)
- e. User Name & Password
- f. Authentication
- g. Pin code
- h. Time zone
- i. Date & Time

“Generate QR code”を クリック後、QR コードが作成されます。



QR コード表示後、TracerCam の WI-FI モードを「設定モード」へ変更し、表示された QR コードを読み込んでください。読み込みに成功すると TC のスクリーン上に「Set success」の表示が出てきます。TC のネットワーク設定は終了です。

iv 録画保存先設定



を押して、設定メニューを表示します。

「カメラ設定」で「ディスク」を選択します。

録画ファイルの保存先を変更することができます。「追加(道)」をクリックすると保存先を選択ができます。

「削除(道)」をクリックすると選択した保存先を削除します。

保存先リストに複数の保存先が登録されている場合は、リストの一番上にある保存先から保存していきます。

「削除録画ファイル」をクリックすると、録画データの削除を行います。

録画ファイルの保存日数を保存先の容量内で、設定することが可能です。Keep video 欄に、保存先の容量内に保存可能な日数（数字のみ）を入力します。

例えば3と入力すれば、TCサーバーは3日間のデータのみを保存し、その後は上書き保存します。



D モニター設定

「表示」をクリックし、マルチモニター設定ページに入ります。「ライブ」、「再生」、「マップ」、「イベント」、「設定」それぞれの映像の出力先を設定します。

例えば「**ライブ**」の欄に表示するモニターを選択します。

「2」を選択すると、PC に接続されている、2 番目に指定されたモニターに表示されます。



画面表示項目（OSD）

画面に表示される項目を設定します。

「有効にする」にチェックを入れ、「時間」、「チャンネル名」、「イベント通知」の表示したい項目にチェックを入れます。

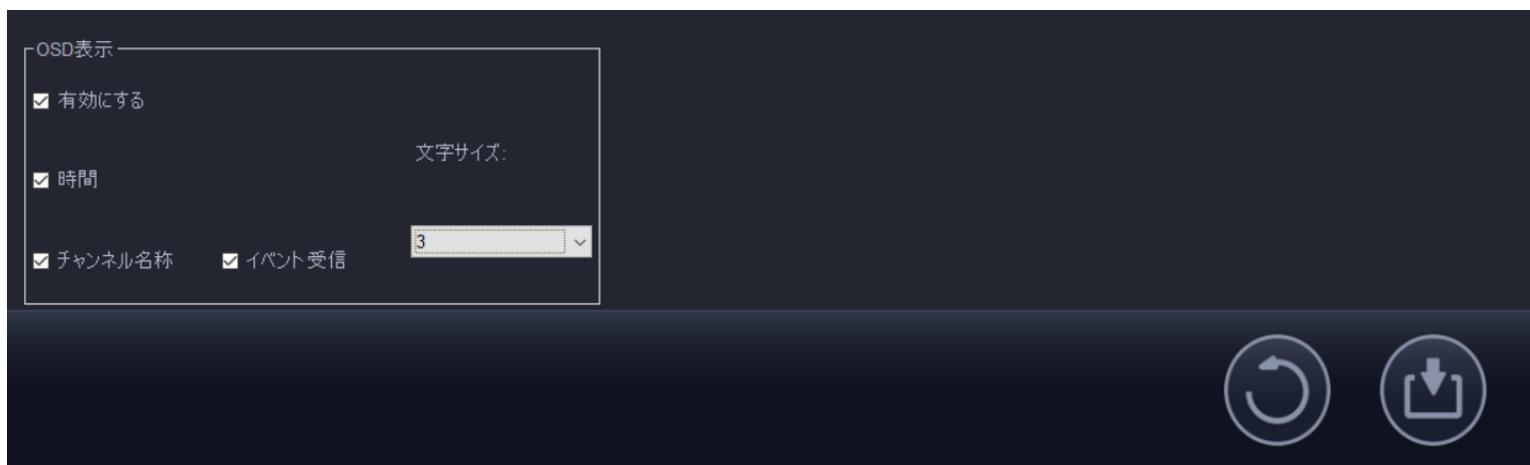
「有効にする」のチェックを外すと、全ての項目のチェックが外れます。

表示文字の文字サイズは、「最大」、「大」、「標準」、「小」、「最小」より選択できます。

設定後



をクリックしてください。



E Eマップ

i アラームの設定

アラーム設定をする事により、取り込んだマップと連動させ、読み込んだ RFID タグの位置を通知する事が可能です。

(※01R/01F モデルのみ RFID 機能が使用可能です。RFID の使用方法については「RFID 機能」のページを参考ください)



「アラーム」にチェックを入れて、有効になります。

「アラームの接続時間」で RFID タグを読み込んだ時の点滅秒数を設定します。

「アラームレベルの設定」はタグを読み込んだ回数で色が変わります。上記の画像を例にすると

1 回～9 回読み込み時はグレー点滅、10 回～19 回読み込み時は黄色で点滅します。

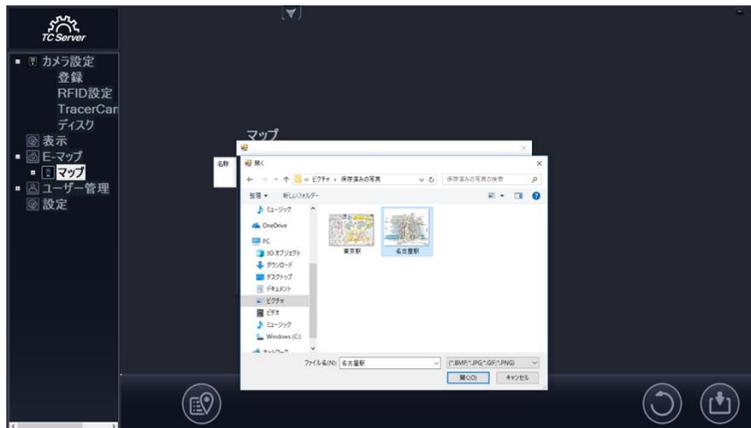
ii マップ登録手順

E マップ横の+ボタンをクリックし、マップ設定を開き、「増加」を選択します。

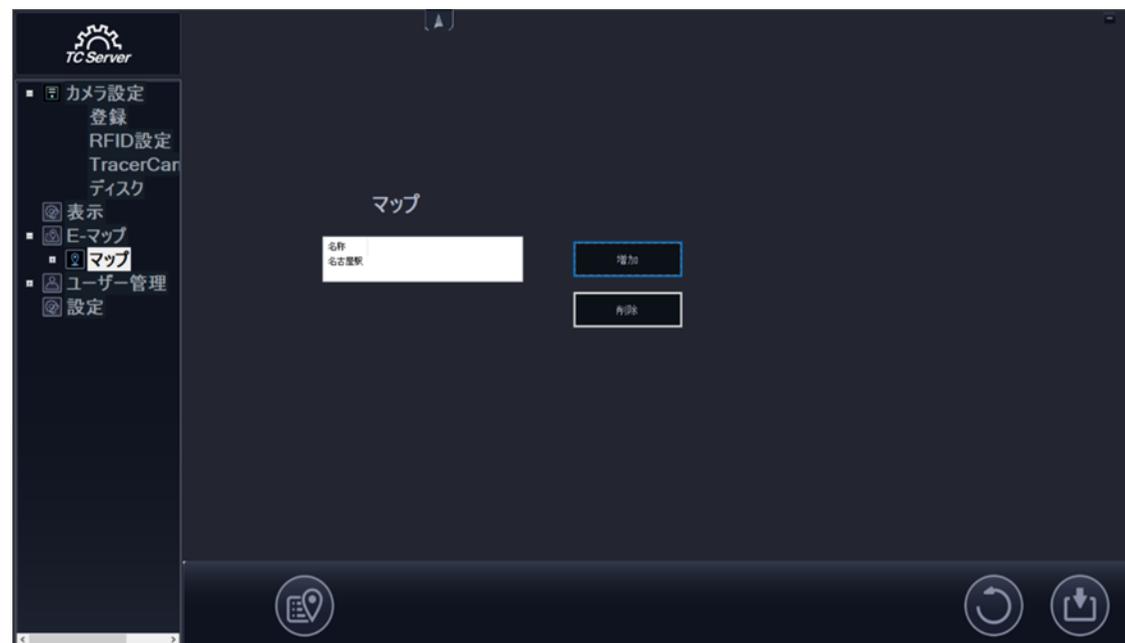
地図ファイルパス(道)横の「New」をクリックします。



取り込みたい地図の画像(BMP,JPG,GIF,PNG)を選択後、「開く」をクリックし地図ノード名に名前を入力し、「OK」を押します。



OK をクリック後、マップの一覧に作成した地図名が記載されているか確認してください。

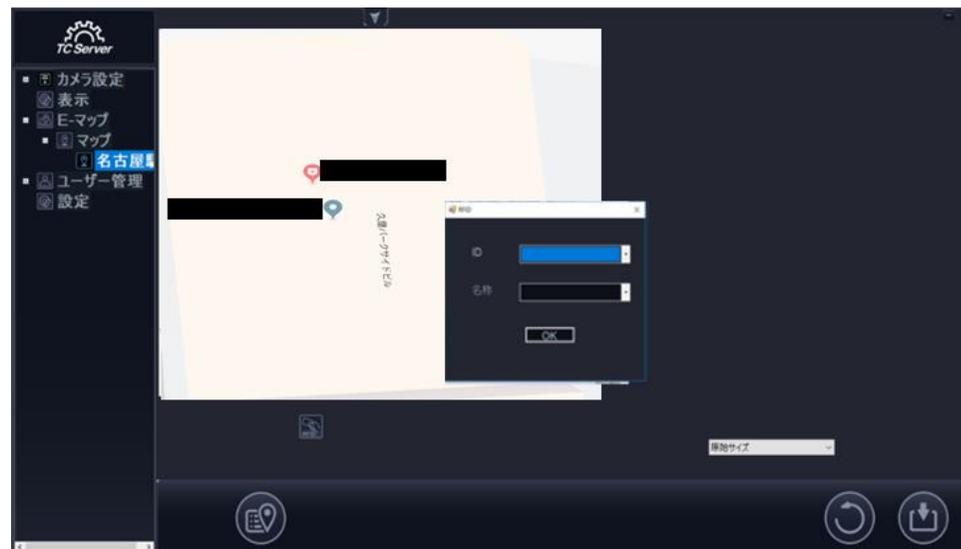


iii マップへRFIDアイコンを登録方法

「マップ」横の+ボタンをクリックし、先ほど登録したマップ名をクリックすると、登録したマップの画像が表示されますので、画面赤枠のアイコンをマップ内にドラッグ&ドロップする。



ID 横の▼をクリックし、登録したいRFIDのID番号を選択して、OKをクリックします。



F ユーザー管理

i 管理者とユーザーグループの管理

「ユーザー管理」をクリックし、設定画面を表示します。

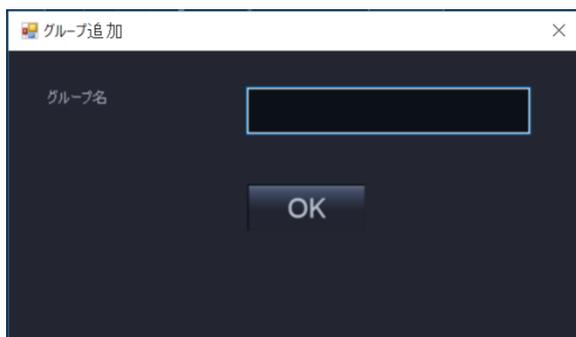
グループリスト(左)と、ユーザーリスト(右)が表示されます。



枠内の「グループリスト」をクリックし、リストにグループの追加、削除を行います。



「グループリスト」の左上にあるをクリックし、グループ名を入力後に「OK」をクリックしてください。



削除したいグループ名を「グループリスト」から選択し、「グループリスト」の左上にあるをクリックすると、削除ができます。

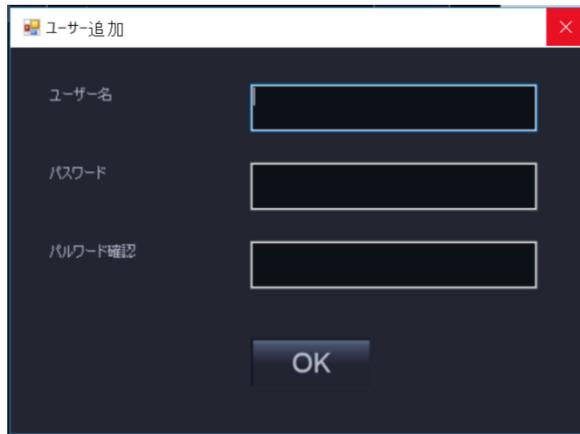
グループにユーザーを追加、削除、追加

ユーザーを追加したいグループを「グループリスト」から選択してください。



「ユーザーリスト」の右上にあるをクリックするとユーザーの追加が出来ます。

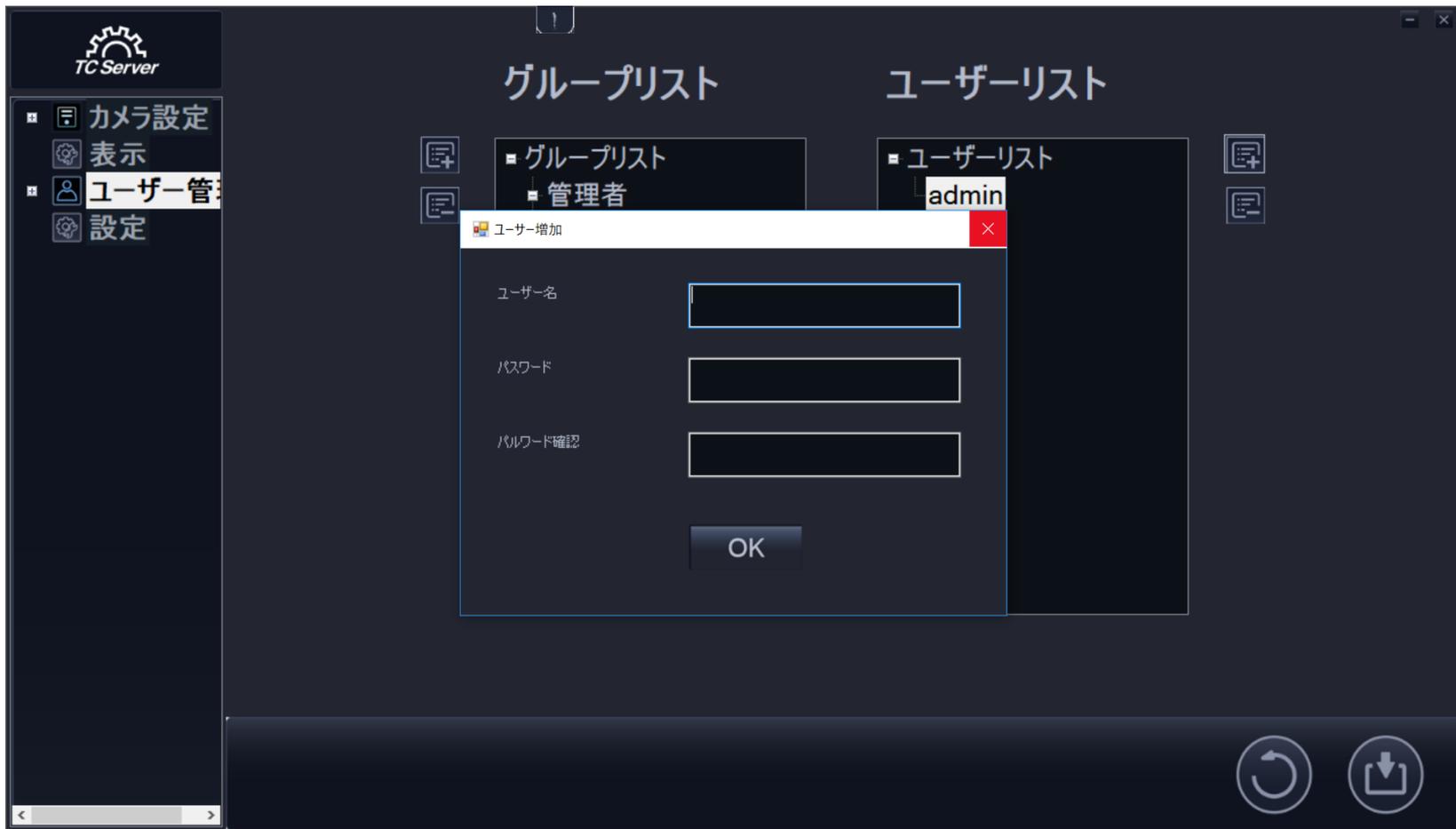
ユーザー名、パスワードを入力して「OK」をクリックすると、選択したグループにユーザーが登録されます。



削除

削除したいユーザーが登録されているグループを「グループリスト」から選択すると、そのグループのユーザーが「ユーザーリスト」に表示されます。

削除したいユーザーを、「ユーザーリスト」から選択して、「ユーザーリスト」の右上にある  をクリックすると、ユーザーの削除ができます。

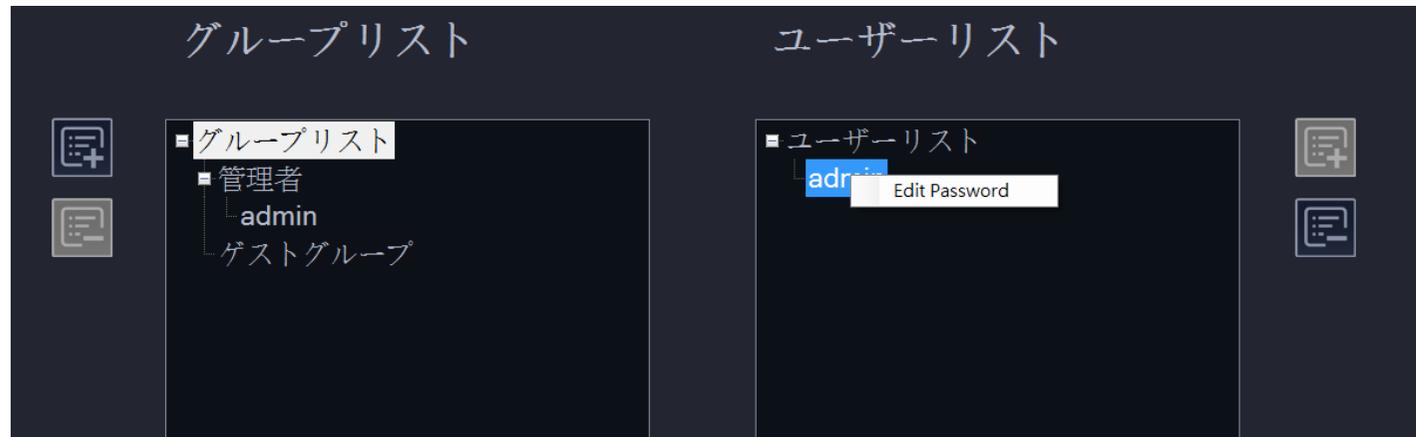


をクリックし、変更を保存してください。

保存が完了したらウィンドウを閉じて、ユーザー管理を終了してください。

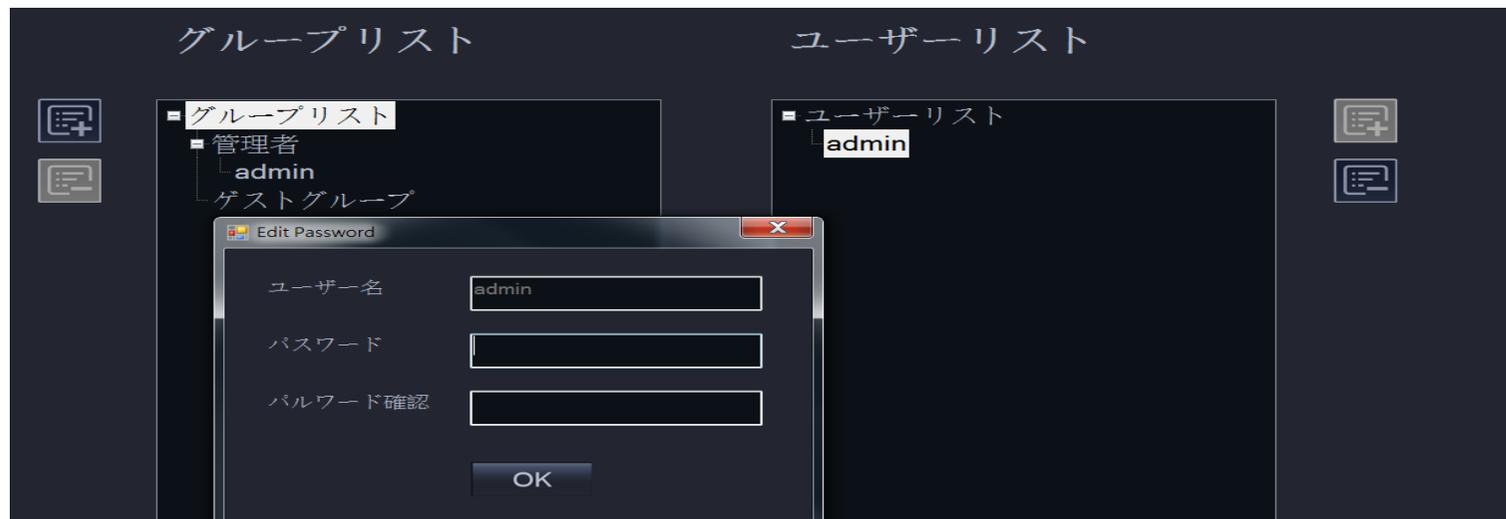
ii ユーザー名とパスワードの変更

「ユーザーリスト」の「admin」アカウントを右クリックし、「Edit Password」を選択してユーザー名とパスワードを変更します。



Edit Password 画面が表示されます。

新しいユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックしてください。



G その他の設定

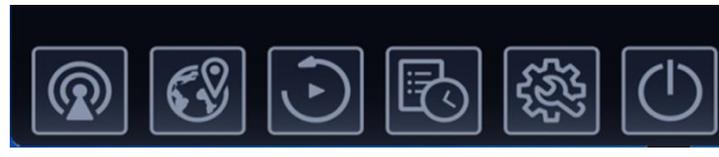
- i. 有効期限 : TC サーバー有効期限 ※1ch 用は非表示です
- ii. TC サーバーバージョン表示 : TC サーバーの現在のバージョン
- iii. 言語選択 : English / Japanese (英語/日本語)
- iv. TC サーバーの設定の保存/回復 : 設定した項目を保存 (Backup)、保存 (Backup) した最新の設定に戻す (Restore)
- v. Remote TC Server ポート設定 : デフォルトポートは"5566"
- vi. TC Server ポート設定 : デフォルトポートは "27183"



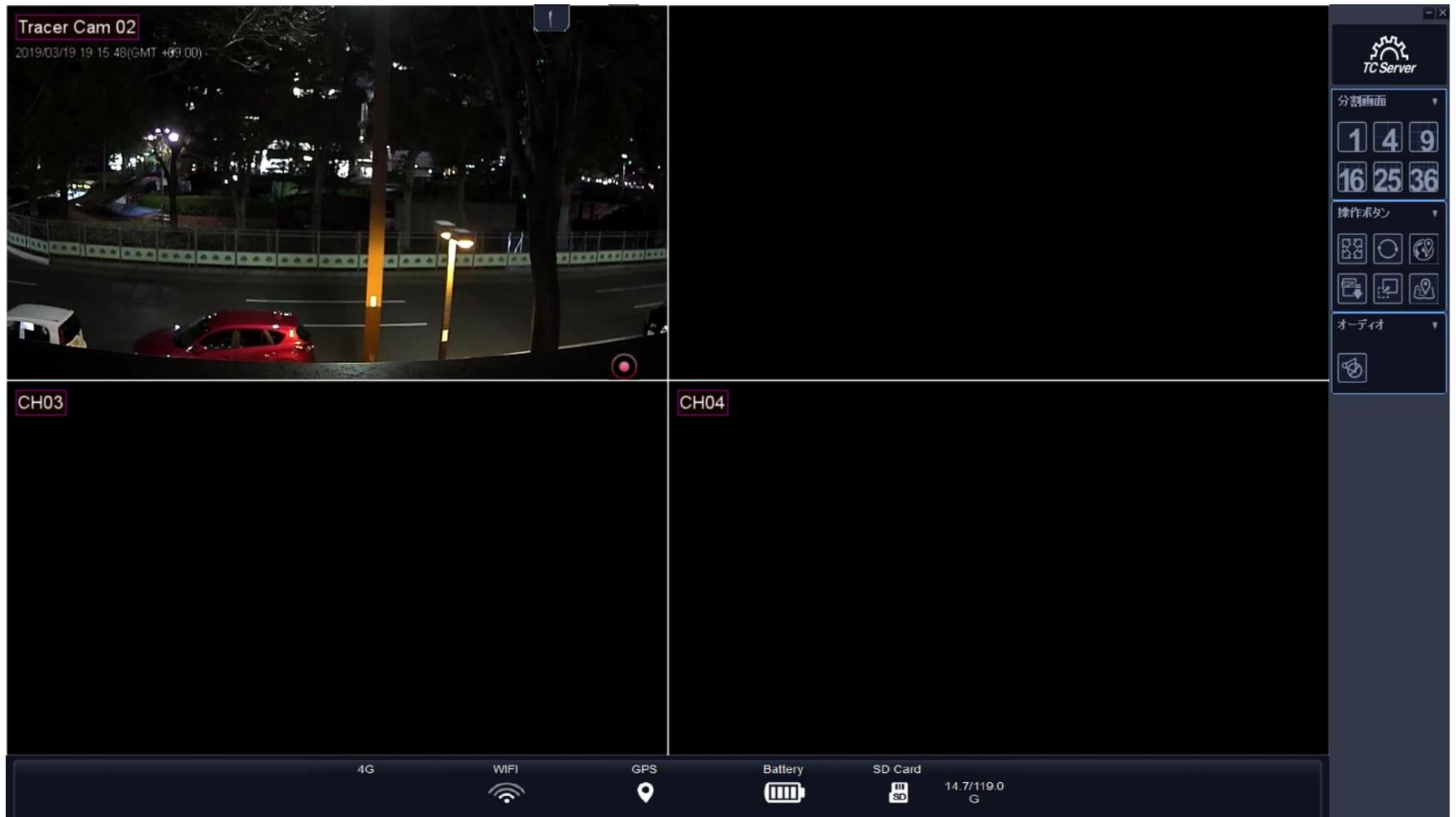
設定完了後、 をクリックし、設定を保存してください。



ライブビュー (ライブ映像)



アイコンの  をクリックすると、ライブビューが起動します。



コントロールパネル

コントロールパネルは、ライブ画面の右側にあります。

分割画面:  ,  ,  ,  ,  ,  各ボタンから分割表示を選択できます。

操作ボタン : ループ,全画面,JPEG 保存 (スナップショット) ,デジタルズーム,地図



ループ:  をクリックすると、カメラチャンネルのループが開始されます。



全画面:  をクリックすると、全画面表示になります。終了するには、“Esc” キーを押してください。



JPEG 保存 (スナップショット) :

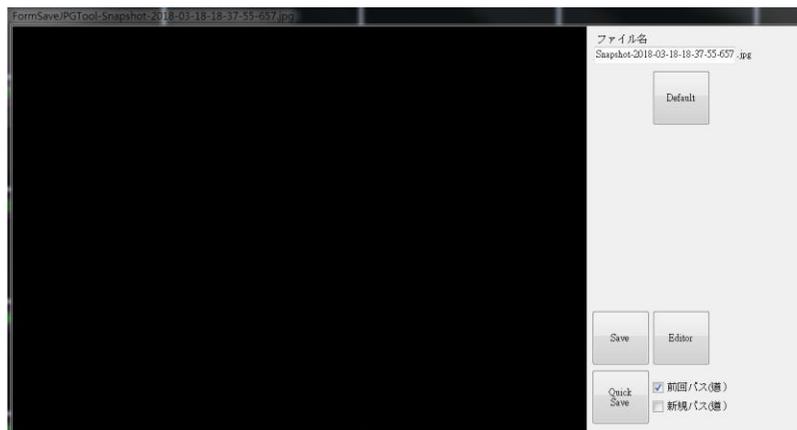
JPEG 保存するチャンネルを選択してください。選択されたチャンネルが赤枠で囲われます。



をクリックすると、スナップショット画像がポップアップ表示されます。

「Save」をクリックすると、保存先の指定画面が表示されますので、指定して保存してください。

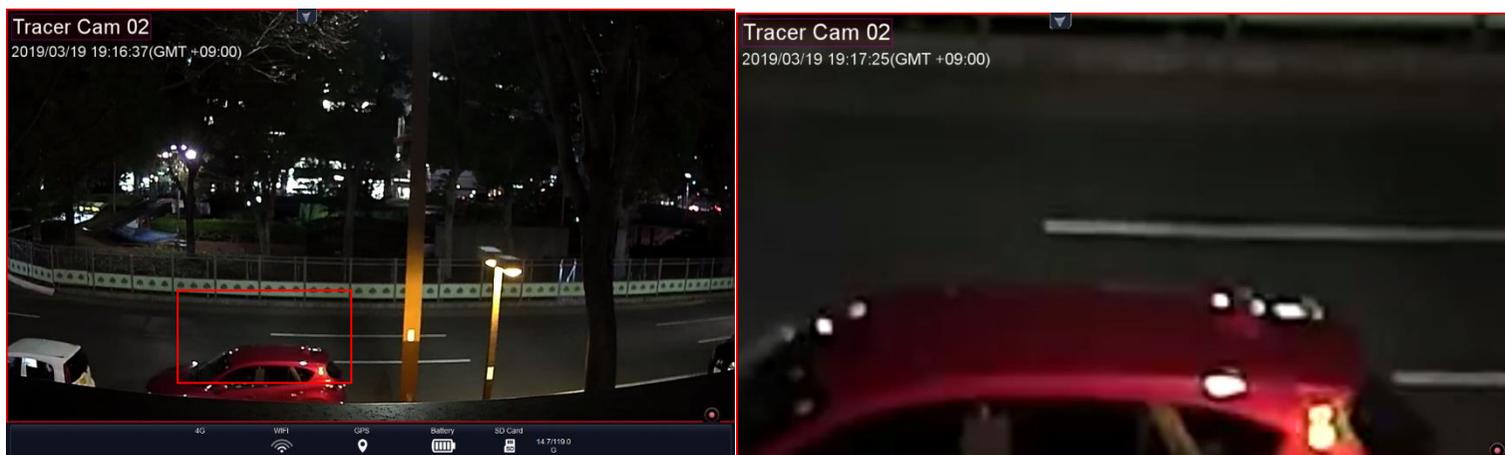
「Editor」をクリックすると、JPEG ファイルとして保存する前に、イメージ編集ができます。





EPTZ (デジタルズーム) :

デジタルズームをしたいチャンネルを選択し、 をクリックすると、デジタルズーム機能が有効になります。チャンネル画像内をドラッグすると、赤枠が表示され、赤枠でデジタルズーム領域を指定してください。元に戻すには、マウスの右ボタンをクリックします。



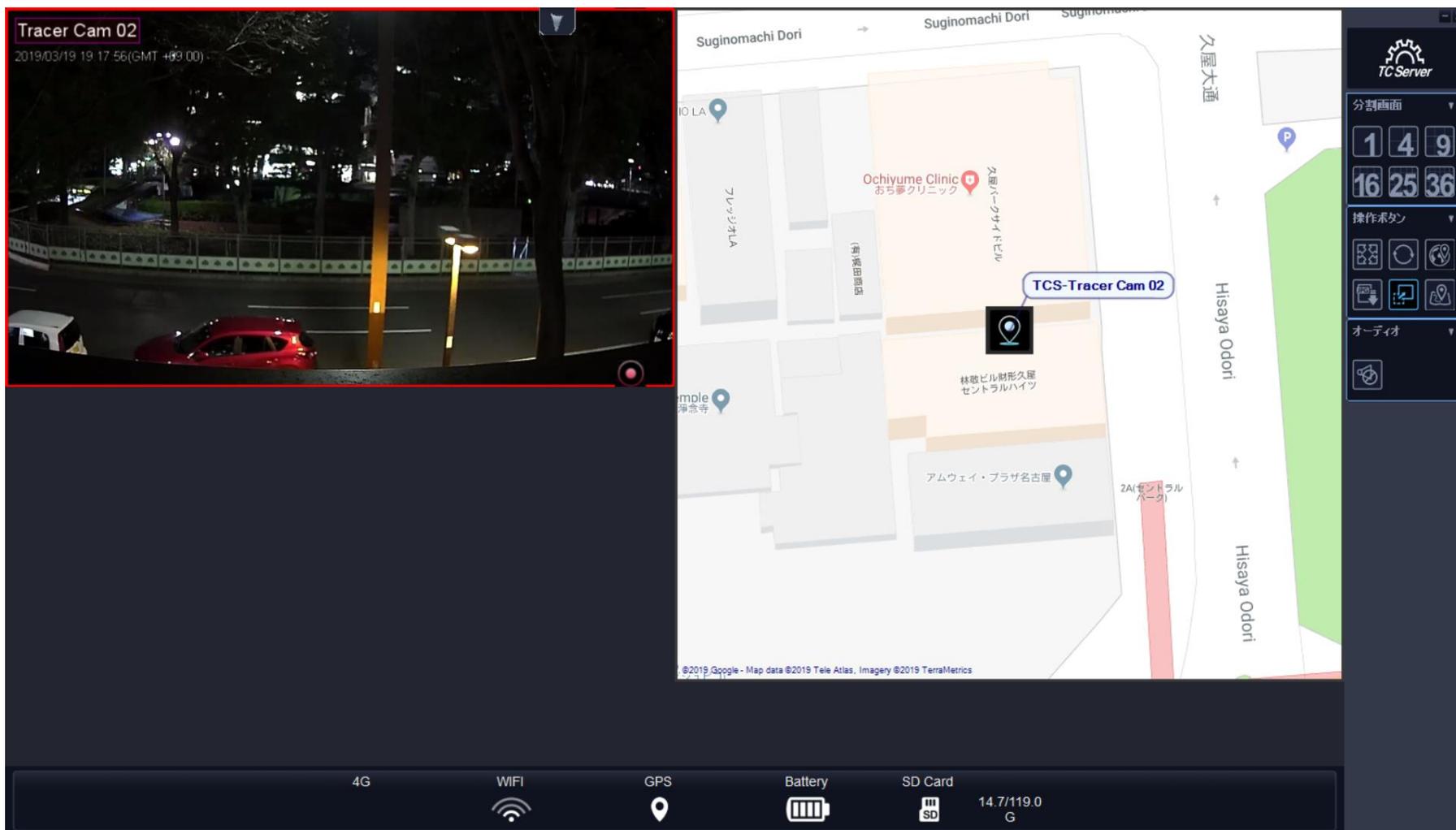


地図：



をクリックすると、Google Mapが表示されます。TracerCamがGPS信号を受信している場合はGoogleマップにTracerCamのアイコンと軌跡が表示されます。

※GPS電波状況や受信状況により位置情報が表示できない、誤差が生じる場合がございます。

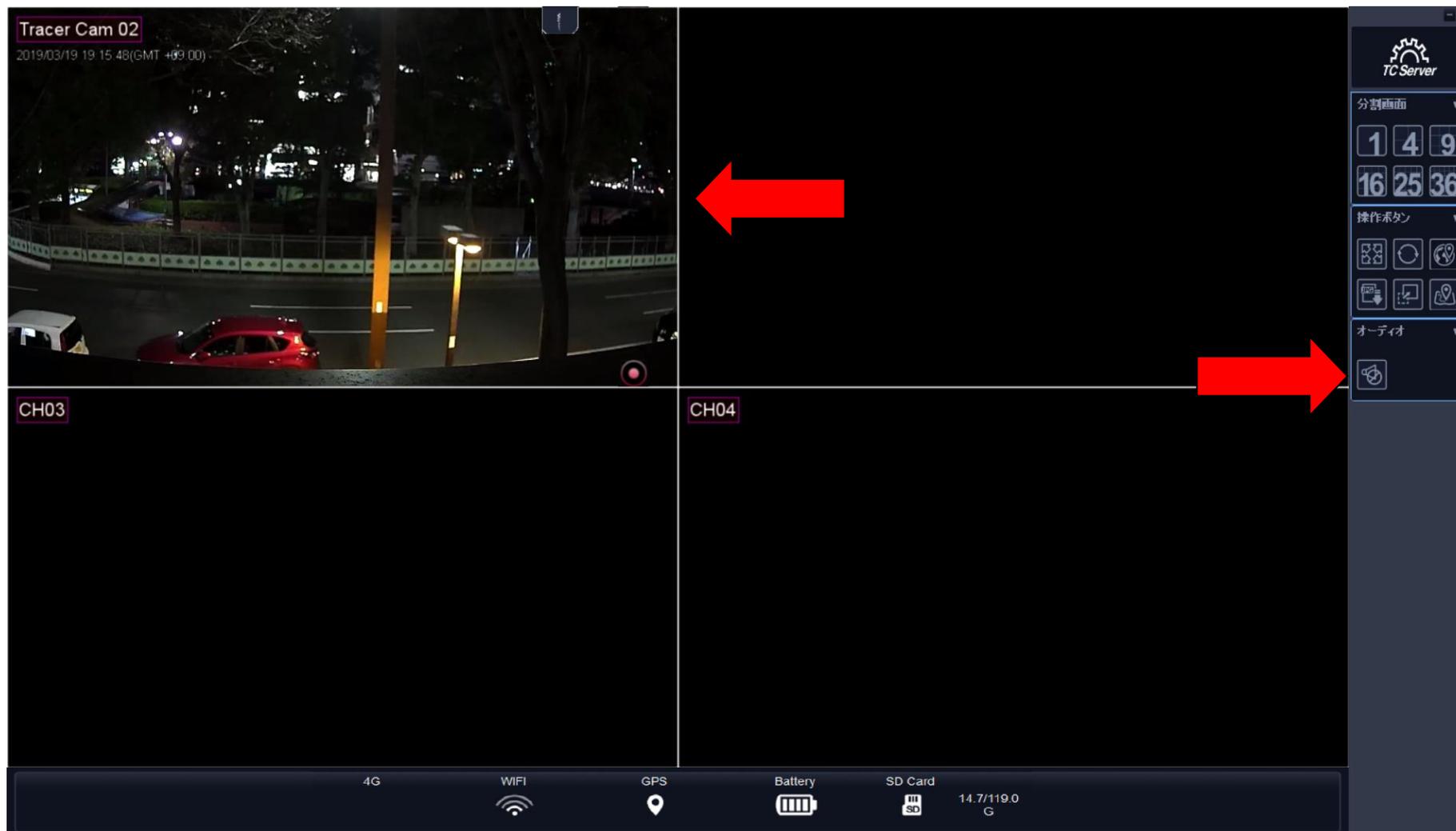




オーディオ:



をクリックすると、TracerCam 本体からの音声をオン、ミュートの切り替えが出来ます。



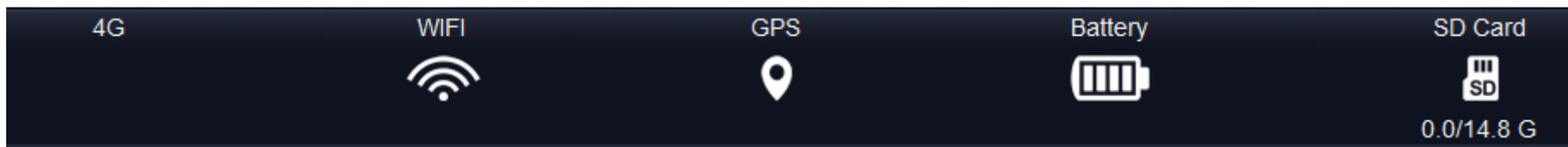
TracerCam ステータス

TracerCam のステータスが画面下部に表示されます。

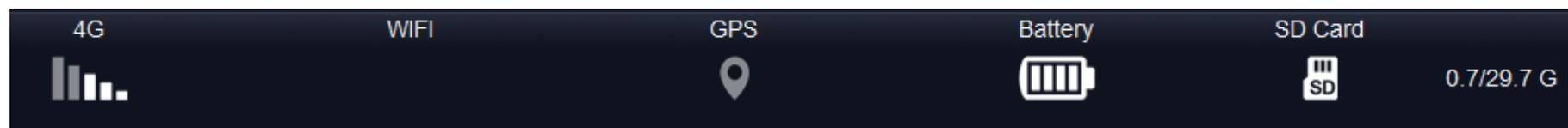
ステータスの表示は、下記の通りとなります。

LTE(TCS-01L/F モデルのみ), WiFi, GPS, Battery, SD Card

WiFi



LTE



右下に  このアイコンが表示されている時は、TC Server(TC サーバー)に映像が録画されています。



緊急事態発生時に TracerCam の「Buzzer」 ボタンを押すと、TC Server (TC サーバー) の該当チャンネルの画面枠が黄色く点滅し、画面右下にパトランプのアイコンが出現します。

マップ表示



をクリックすると、「地図」と「G マップ」のアイコンが表示されます。「地図」をクリックすると、P40 の手順で取込んだ地図が表示されます。「G マップ」をクリックすると、Google マップが表示されます。Google マップを選択すると TC が GPS を受信している場合、現在置にアイコンが出現します。

※GPS 電波状況により位置情報が表示できない、誤差が生じる場合が御座います。

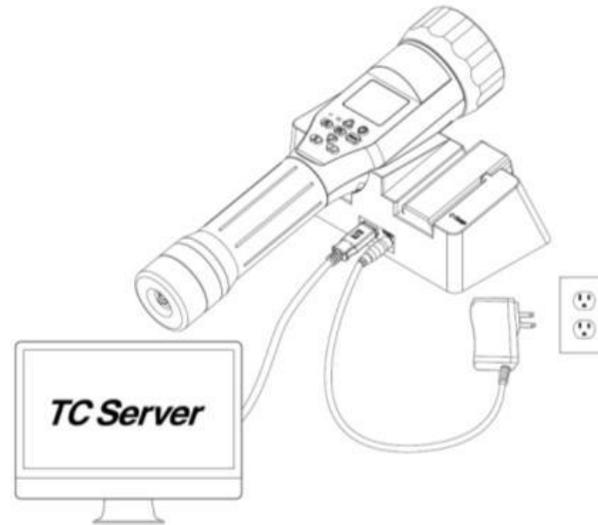
The screenshot displays a mobile application interface. At the top left, there are two icons: a globe labeled '地図' (Map) and a location pin labeled 'G マップ' (G Map). The main area is a map of the Tokyo region, showing major cities like Saitama, Tokyo, and Yokohama, along with various transportation lines and geographical features. Below the map is a table with the following columns: Event Index, 地図名称 (Map Name), Device Name, チャンネル (Channel), イベント種類 (Event Type), and システム時間 (System Time). The table is currently empty. At the bottom right, there are two circular icons: a download icon and a power icon labeled 'Exit'.

Event Index	地図名称	Device Name	チャンネル	イベント種類	システム時間

ビデオのバックアップと再生

バックアップ

充電台と TC Server(TC サーバー)をインストールした PC を USB ケーブルで接続します。



TracerCam を充電台に置くと、自動的に本体の SD カードに録画された映像ファイルを TC Server(TC サーバー)に転送します。
※この際、TC Server(TC サーバー)の再生画面を開いた状態ですと、HDD 内の録画データを TC Server(TC サーバー)が常に読み込んでいる状態の為、SD カードからの転送が行われません。



転送中は TracerCam 本体画面が の様に表示されます。

*初期設定は、PC 内に同内容のライブ録画映像ファイルがある場合は、転送されたファイルに上書きされます。

バックアップ状態の確認



を押して、設定メニューを表示します。

「カメラ設定」を選択してください。

カメラリストが表示され、バックアップの状態を確認できます。

Camera List					
バックアップ状態	Enable	Channel	Status	Camera Name	MAC
-	<input checked="" type="checkbox"/>	1	Disconnected	TracerCam	00:0F:0D
-	<input checked="" type="checkbox"/>	2	Disconnected	TracerCam	00:00:23:
Download:50.00%	<input checked="" type="checkbox"/>	3	Disconnected	TraceCam	00:0F:0D

*3G/LTE 通信中に本体を充電台に置き、バックアップモードにすると通信機能が停止致します。

充電台から本体を分離させると、通信機能は自動で回復します(TCS-01L/F モデルのみ)

WI-FI 接続時は通信を継続しますので、必要に応じて通信機能の ON/OFF をしてください

ビデオ再生



をクリックすると、ビデオ再生モードに入ります。

再生できる録画ファイルのデータが、画面下にチャンネルごとに黄色いバーで表示されます。

再生したい時刻に、赤い垂直線をドラッグして合わせてください。

再生パネルの再生ボタンをクリックすると、再生が始まります。

The screenshot displays the TC Server interface. The top-left pane shows 'Tracer Cam 02' with a timestamp of 2019/03/19 19:19:36, showing a night street scene with a red car. The top-right pane shows 'Tracer Cam 01' with a timestamp of 2019/03/19 20:02:22, which is currently black. Below the video panes are two empty channels, 'CH03' and 'CH04'. At the bottom, a timeline shows recording segments for 'All Channels', 'TCS-Tracer Cam 02', and 'TCS-Tracer Cam 01'. A red vertical line indicates the current playback position at 19:19:35. The right sidebar contains playback controls: '分割画面' (Split Screen) with a 3x3 grid, '再生制御' (Playback Control) with buttons for previous, play, next, pause, and stop, '操作ボタン' (Operation Buttons) for various functions, and '時間検索' (Time Search) with a search input field.

60 ページ参照

60~63 ページ参照

63 ページ参照

ビデオ再生モード中、再生パネルで下記操作ができます。

再生、巻戻し,早送り,一時停止,コマ送り



ビデオ再生モード操作ボタン

コントロールパネルの操作ボタンで下記操作ができます。

全画面、AVI 保存、JPEG 保存 (スナップショット)、EPTZ 有効/無効、地図



全画面 :



をクリックすると全画面表示になります。全画面表示を終了したい場合、キーボードの「Esc」を押してください。



AVI 保存 :

アイコンをクリックして、AVI 保存を行いたいチャンネルの映像画面をクリックしてください。

クリックした映像画面にチェックが入ります。

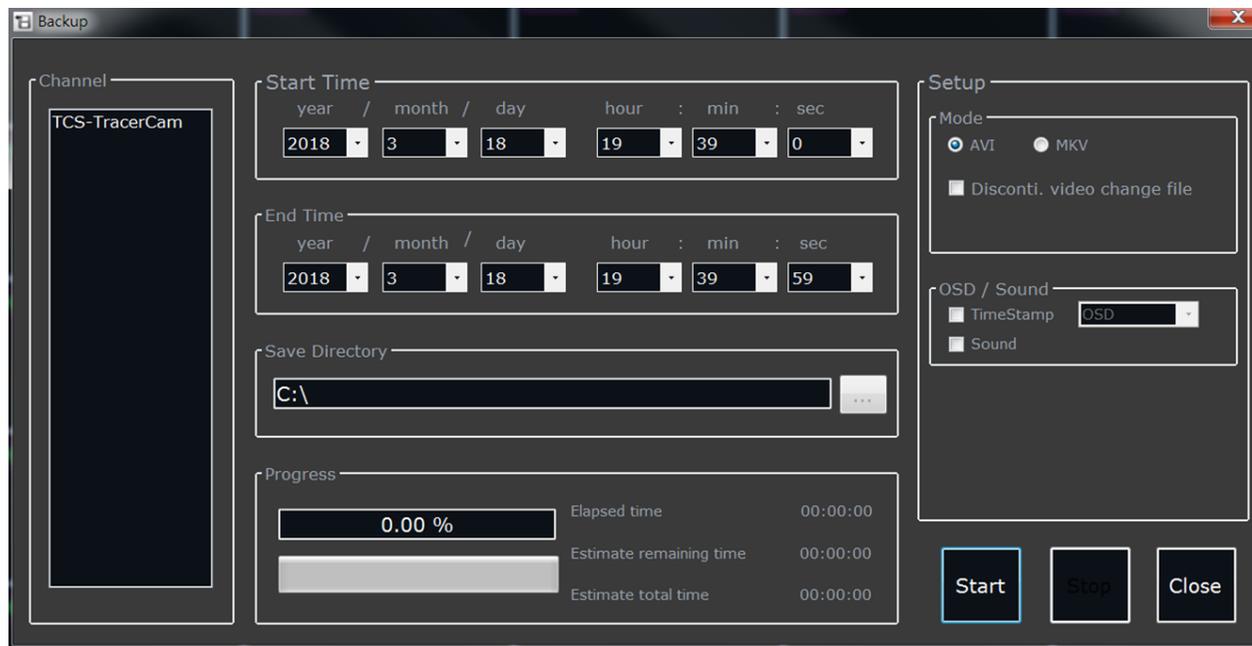
AVI 保存を行う場合は、○を選択してください。

Backup Window がポップアップ表示されますので、バックアップしたい Start Time (始点) と End Time (終点) を選択してください。

「Mode」からバックアップ形式を選択し、「Save Directory」から保存先を選択してください。

「TimeStamp」にチェックを入れると、バックアップファイルにタイムスタンプが表示、「Sound」にチェックを入れるとバックアップファイルに音声が出力されます(TC 本体で音声を ON にしている必要があります)

「Start」をクリックすると、保存が開始されます。





JPEG 保存 (スナップショット) :

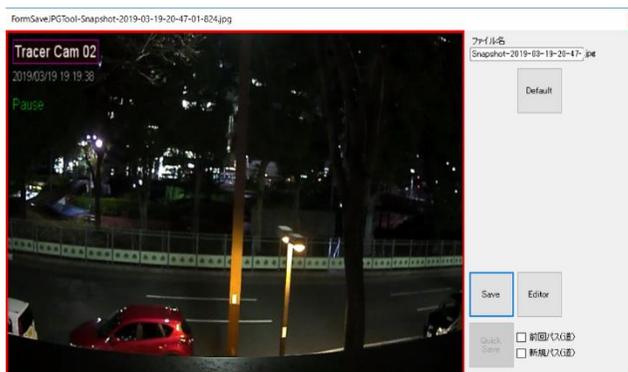
JPEG 保存をするチャンネルを選択してください。選択されたチャンネルが赤枠で囲われます。



をクリックすると、スナップショット画像がポップアップ表示されます。

「Save」をクリックすると、保存先の指定画面が表示されますので、指定して保存してください。

「Editor」をクリックすると、JPEG ファイルとして保存する前に、イメージ編集ができます。



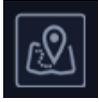
EPTZ (デジタルズーム) :

デジタルズームをしたいチャンネルを選択し、 をクリックすると、デジタルズーム機能が有効になります。

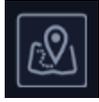
チャンネル画像内をドラッグすると、赤枠が表示され、赤枠でデジタルズーム領域を指定してください。

元に戻すには、マウスの右ボタンをクリックします。



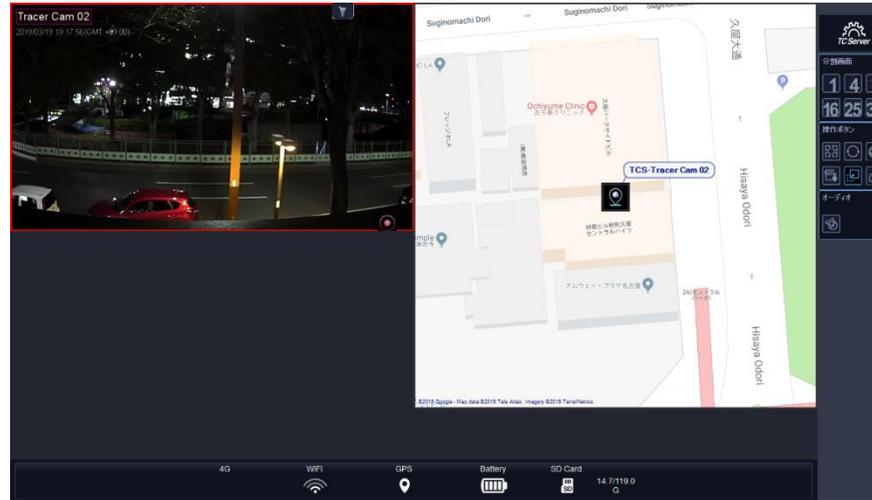


地図:



をクリックすると、Google Mapが表示されます。TracerCamがGPS信号を受信していた場合はGoogleマップにTracerCamのアイコンと軌跡が表示されます。

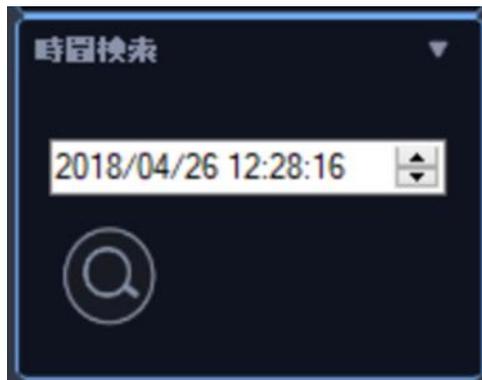
※GPS電波状況により位置情報が表示できない、誤差が生じる場合がございます。



時間検索: 再生の開始時間を設定し、



をクリックします。



イベントログ



イベント:



をクリックしてイベントログモードに入ります。このボタンをクリックすると、ソフトウェアシステムログ、TracerCam イベントと RFID イベントが表示されます。

デバイス名	チャンネル	CMSイベント受信時間	カメライベント時間	イベント説明	イベント
TCS	0	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Open	LocalSystem
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Close	LocalSystem
TCS	0	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Open	LocalSystem
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Close	LocalSystem
TCS	0	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Open	LocalSystem
Syst...	1	2018/04/2...	2018/04/2...	CMS_Close	LocalSystem
TCS	1	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
TCS	1	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
TCS	1	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device
TCS	0	2018/04/2...	2018/04/2...	DeviceCha...	Device

システムローグー例



最新のイベントログを表示するには、ページの右下にある  をクリックします。

イベントログモードを終了するには、 をクリックしてください。

RFID 機能（オプション）

RFID 機能

あらかじめ登録した RFID タグを、TracerCam でスキャンする事で、TC Server（TC サーバー）にイベントログの送信、マップを取り込み連動させることにより、マップ上での通知をする事が出来ます。

RFID 登録

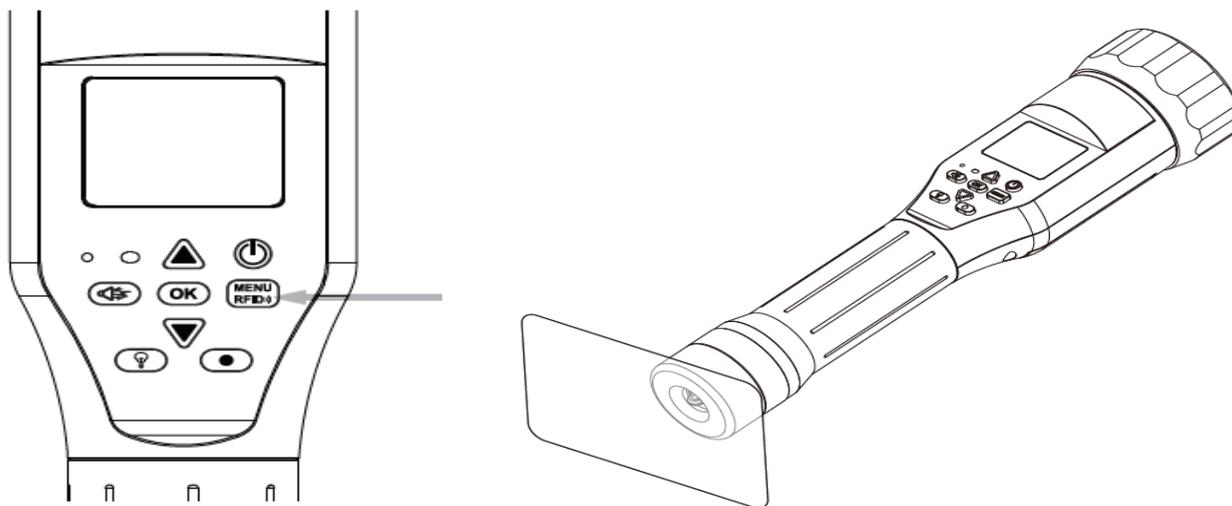
本体メニュー内の「RFID タグを追加する」を選択すると、TracerCam からビープ音が 1 度鳴ります。（“ピッ”）
本体の RFID アンテナ部分で追加したい RFID タグをスキャンすると、TracerCam に追加されビープ音が 3 度鳴ります。（“ピッピピ”）

※RFID タグは最大 100 枚まで登録できます。

RFID 使用

1 秒間 RFID ボタンを長押しすると、ビープ音が 1 度鳴ります。（“ピッ”）

その時に、本体の RFID アンテナ部分で RFID タグをスキャンすると、ビープ音が 3 度鳴ります。（“ピッピピ”）





をクリックして イベントログモードに入ります。RFID タグがスキャンされた後、RFID イベントログがログリストに表示されます。

	デバイス名	チャンネル	CMSイベント受信時間	カメライベント時間	イベント説明	イベント
▶	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6341079)6341...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6341079)6341...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6341079)6341...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6315423)6315...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6315423)6315...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6315423)6315...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6315423)6315...
	VMS	1	2017/10/31 12:...	2017/10/31 12:...	RFID	(6315423)6315...

遠隔監視

TC Server (TC サーバー) 遠隔監視機能の紹介

TC サーバーを起動し、ログインページで「リモート(遠隔)」を選択します。

Server IP、User Name、および Password を入力します。

「Login」をクリックして、TC サーバーの遠隔監視ができます。

*TC サーバーの遠隔監視は、ライブビュー機能のみとなります。

TC Server

リモート(遠) リモート P2P

サーバIP位置 サーバポート

127.0.0.1 5566

ユーザー名 パスワード

自動登録

登録す 終了

V1.3.22.0_TC_server_remote

※リモート接続には TC remote をインストールする必要があります。

TracerCam APP (スマートフォンアプリ)

TracerCam APP ダウンロード用 QR コード

Android



IOS

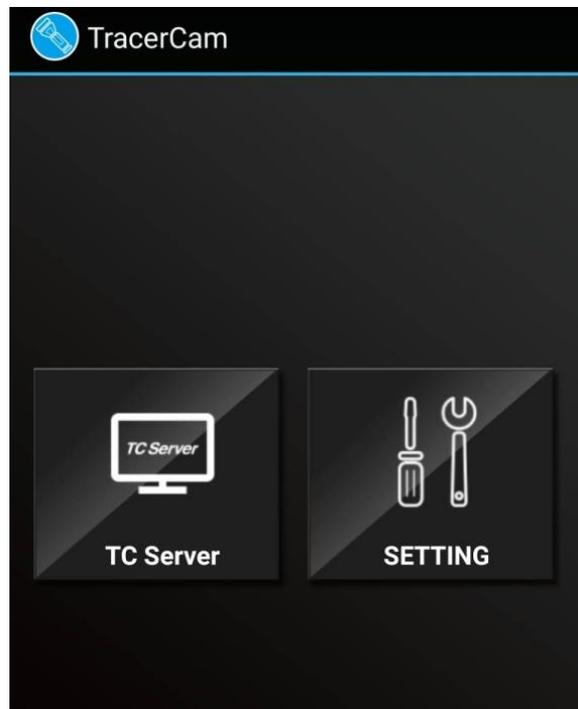


上記 QR コードより、TracerCam APP のダウンロードサイトにアクセスし、TracerCam APP をダウンロードしてください。
TracerCam APP を使ってスマートフォンから TracerCam WiFi / APN / 日付等の設定ができます。

TC Server(TC サーバー)との接続

TC サーバーにログインするには、「TC Server」をクリックし、TC サーバー名、IP アドレス、ポート、ユーザー名、パスワードを入力します。

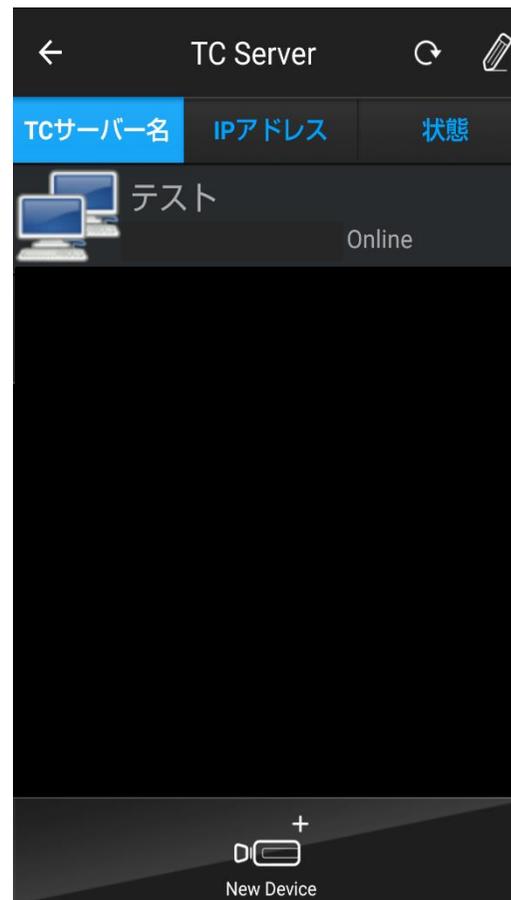
TC サーバーとの接続をテストするには "テスト"をクリックし、テスト完了後、 "保存"をクリックして設定を保存します。



TracerCam APP（スマートフォンアプリ）にTCサーバーを登録すると、リストにサーバーが追加されます。
リストにある、目的のTCサーバーを選択すると、そのサーバーに接続されたTracerCamのライブビューが見られます。

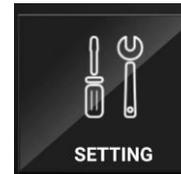
画面下の  をタッチすると、マルチスクリーン（1x1,2x2,3x3,4x4）の選択が出来ます。

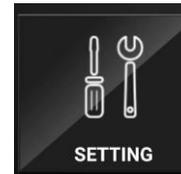
 を選択すると、再生の開始時間を指定します。



TracerCam ネットワーク設定

TracerCam APP（スマートフォンアプリ）を使用して TracerCam WiFi / APN / 日付等の設定をします。



TracerCam APP（スマートフォンアプリ）を開き  タップし、下記を入力してください。

- a. TC server IP アドレス、または DDNS アドレス
- b. TC server ポート
- c. TracerCam 名
- d. WiFi SSID と パスワード
- e. タイムゾーン
- f. 日付
- g. 時刻

APN 情報(TCS-01L/F モデルには APN が必要)

- h. APN
- i. ユーザー名
- j. パスワード

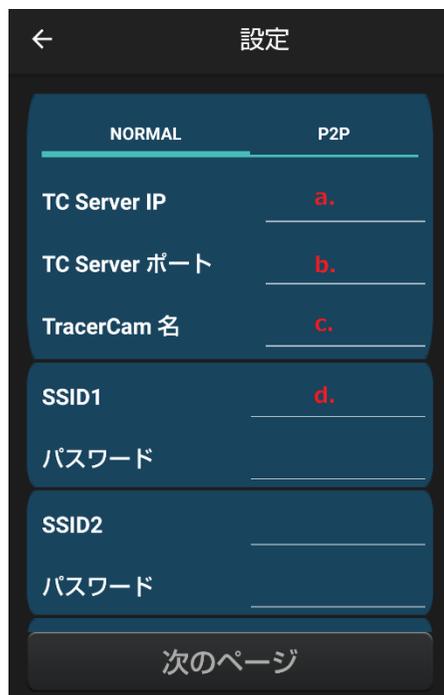
※APN=アクセスポイントネームの略。

携帯電話の回線を使ってデータ通信を行う機器において
インターネットの様なネットワークへ接続する際、必要となる設定

k. 認証方式

l. PIN コード

入力後“QR CODE を生成する”を押してください。QR コードが表示されるので、TracerCam のを設定モードへ変更し、QR コードを読み取ってください。



戻る

設定を保存



読込終了後、「Set success」の表示がでると設定完了です。

TracerCam リカバリーパック

TracerCam リカバリーパックの紹介

TracerCam が正常に起動できない場合、リカバリーパックを使用することにより TracerCam をリカバリーする事ができます。

*リカバリー後、TracerCam は初期化されます。

TracerCam リカバリーパックの使い方

SD カードをコンピュータに挿入します。リカバリーパックの圧縮ファイルをダウンロードして SD カード内にリカバリーパックの圧縮ファイルに転送します。

TracerCam 本体にリカバリーパックをダウンロードした SD カードを挿入します。

TracerCam の "Power" と "OK" ボタンを長押しすると、リカバリーが始まり

TracerCam の操作ボタンバックライトが点滅します。リカバリーが完了すると自動的に

TracerCam がリブートしますので、数分間お待ちください。

ファームウェアアップグレードが必要な場合は、アップグレードをお願いします。

